

**次期板橋区基本構想・基本計画の策定に向けた
区民検討会**

報告書

**板 橋 区
政策経営部政策企画課**

目 次

第1章 板橋区区民検討会の実施概要	1
1. 区民検討会の主旨	1
2. 区民検討会の内容	1
(1) 実施方法	1
(2) 参加状況	3
第2章 実施結果	4
1. 第1回	4
テーマ (①子育て安心 ②魅力ある学び支援 ③安心の福祉・介護、豊かな健康長寿社会)	
(1) 実施概要	4
(2) テーマ別の議論の結果とグラフィックレコーディング	5
2. 第2回	11
テーマ (①地域コミュニティ、共生・多様性社会 ②心躍るスポーツ・文化 ③光輝く板橋ブランド、産業活力)	
(1) 実施概要	11
(2) テーマ別の議論の結果とグラフィックレコーディング	12
3. 第3回	18
テーマ (①緑と環境共生 ②万全な備えの安心・安全 ③快適で魅力あるまち)	
(1) 実施概要	18
(2) テーマ別の議論の結果とグラフィックレコーディング	19
4. 第4回	25
テーマ (①子育て安心 ②万全な備えの安心・安全 ③快適で魅力あるまち)	
(1) 実施概要	25
(2) テーマ別の議論の結果とグラフィックレコーディング	26
第3章 参加者アンケート結果	35
1. アンケート概要	35
2. アンケート調査結果	36
(1) 区民検討会への期待と満足度	36
(2) 区政に対する興味・関心の高まり	42
(3) その他	43

第1章 板橋区区民検討会の実施概要

1. 区民検討会の主旨

次期基本構想・基本計画策定にあたり、10年後の区のあるべき姿や施策の方向性等について、広く区民の意見を聴取し、区民のニーズを把握するため、ワークショップ形式での区民検討会を開催した。

2. 区民検討会の内容

(1) 実施方法

① 日時・場所・テーマ

対面形式3回、オンライン形式1回、計4回のワークショップを以下のとおり実施した。

各回とも、ワークショップの結果を記録するグラフィックレコーディング※を導入した。

※会議やワークショップの議論・内容等を絵や図等のグラフィックに可視化して記録していく手法

図表 1-1　日時・場所・テーマ

	日時	場所	テーマ
第1回	令和6年5月25日(土) 13:30~16:00	板橋地域センター レクホール	・子育て安心 ・魅力ある学び支援 ・安心の福祉・介護、豊かな健康長寿社会
第2回	令和6年6月2日(日) 13:30~16:00	区役所本庁舎 大会議室	・地域コミュニティ、共生・多様性社会 ・心躍るスポーツ・文化 ・光輝く板橋ブランド、産業活力
第3回	令和6年6月8日(土) 13:30~16:00	区役所本庁舎 大会議室	・緑と環境共生 ・万全な備えの安心・安全 ・快適で魅力あるまち
第4回	令和6年6月15日(土) 13:30~16:00	オンライン(Zoom)	・子育て安心 ・万全な備えの安心・安全 ・快適で魅力あるまち

第1～3回については事前にテーマを設定。第4回は参加者の希望から、テーマを設定。

② 参加者募集

住民基本台帳に基づき、区を5地域（板橋・常盤台・志村・赤塚・高島平）に分け、年齢構成を考慮した層化無作為抽出法により3,000名を抽出し、参加希望を募集した。

募集の際には、希望日程ほか、興味のある分野（テーマ）や志望理由を回答してもらい、それらと性別・年齢別の希望状況を踏まえて、各回の参加者を決定した。

また、参加者には区より謝礼を支払った。謝礼は「いたばしPay」と区内共通商品券からの選択方式とした。

③ 議論の方法

対面形式では、3つのテーマに対し、1テーマ2班ずつに分かれて議論を行い、各班で「進行役」「タイムキーパー」「書記」「発表者」の役割を分担して実施した。

オンライン形式では、3つのテーマに対し、1テーマ1班ずつ議論を行い、区民には「進行役」「発表者」のみ役割を分担し、「書記」、「タイムキーパー」は各班に1名ずつ配置された委託事業者の担当者が担うこととした。

④ ワークショップの進め方とプログラム

班ごとに区政における9つの分野（テーマ）のうち、1つのテーマについて「10年後のめざす姿」と、その実現に向けた「政策」「区民ができること」の検討・提案を行った。

各班の検討結果の発表後、出された提案に対して1人3票の投票を行った。なお、投票は自身の班については1票のみ、残り2票は他の班に投票することをルールとした。

なお、当日のプログラムは、以下のとおり実施した。

図表 1-2 プログラム

時間	内容
13：30	開会
13：30～13：35	区長挨拶
13：35～13：40	区の現況説明
13：40～13：45	ワークショップの進め方の説明
13：45～13：55	アイスブレイク（自己紹介、役割決め）
13：55～14：00	ワークショップ①「10年後のめざす姿を考えよう」の説明
14：00～14：30	ワークショップ①「10年後のめざす姿を考えよう」の議論
14：30～14：40	休憩
14：40～14：45	ワークショップ②「10年後のめざす姿の実現に向けて必要な政策と区民ができること」の説明
14：45～15：30	ワークショップ②「10年後のめざす姿の実現に向けて必要な政策と区民ができること」の議論、ワークショップ結果の取りまとめ
15：30～16：00	検討結果発表会
16：00	閉会

注：各回の議論進捗状況により時間は前後したが、概ねこのとおりのタイムスケジュールにて進行した。

⑤ 一時保育の実施

区民検討会中に会場別室でお子さんをお預かりする一時保育を、希望を募り実施した。

実施は、希望者がいた第1回のみで、参加者4名に対して6名の子どもをお預かりした。

(2) 参加状況

① 募集結果

110名から応募があり、参加依頼人数と当日参加人数は、以下のとおりとなった。

図表 1-3 参加の依頼数と当日参加数

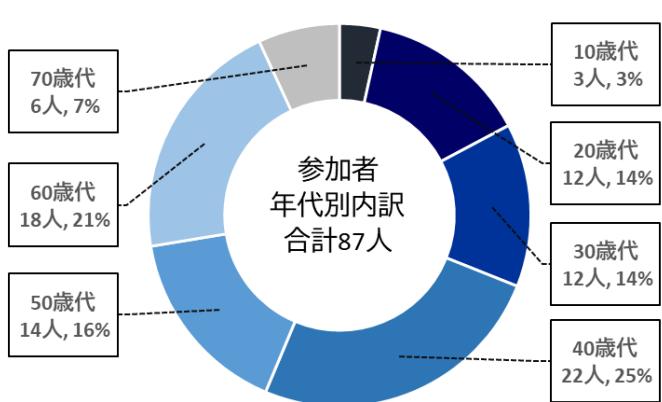
	参加依頼 人数	当日参加 人数	参加率	テーマ
第1回	36名	27名	75.0%	・子育て安心 ・魅力ある学び支援 ・安心の福祉・介護、豊かな健康長寿社会
第2回	31名	23名	74.2%	・地域コミュニティ、共生・多様性社会 ・心躍るスポーツ・文化 ・光り輝く板橋ブランド、産業活力
第3回	30名	24名	80.0%	・緑と環境共生 ・万全な備えの安心・安全 ・快適で魅力あるまち
第4回	18名	13名	72.2%	・子育て安心 ・万全な備えの安心・安全 ・快適で魅力あるまち
合計	115名	87名	75.7%	

注:人数調整の過程で、複数回の出席を依頼した方がいるため、応募人数と依頼人数は一致しない。

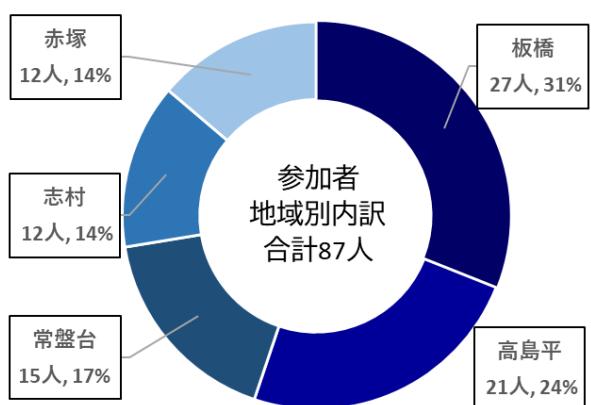
② 参加者の属性

参加者87名の年齢別及び地区別の内訳は、以下のとおりとなった。

図表 1-4 年齢別参加者 (n=87)



図表 1-5 地区別参加者 (n=87)



第2章 実施結果

1. 第1回

(1) 実施概要

① 実施日時・場所

令和6年5月25日（土）13：30～16：00 於 板橋地域センターレクホール

② テーマと参加者数

テーマ	参加者数（合計27名）	
子育て安心	1班：5名	2班：5名
魅力ある学び支援	3班：3名	4班：3名
安心の福祉・介護、豊かな健康長寿社会	5班：6名	6班：5名

写真 ワークショップの様子（第1回）



③ 投票結果

各班の検討結果に対する投票結果は、以下のとおりである。「魅力ある学び支援」に関する提案が1、2位と票を集めた。

図表 2-1 投票結果

順位（得票数）	10年後のめざす姿	テーマ
1位（15票）	校内環境の整ったまち	魅力ある学び支援
2位（13票）	生きる力のある子供を育てる	魅力ある学び支援
3位（10票）	誰にでも情報が届く環境作り	安心の福祉・介護 豊かな健康長寿社会

(2) テーマ別の議論の結果とグラフィックレコーディング

① 子育て安心（1班、2班）

議論のまとめは、以下のとおりであった。

10年後のめざす姿として、「板橋区民にとってきれいで安全な街」、「生活がしやすい街」がテーマ内で高い票を集めた。

実現に向けて必要な政策として、「公園の衛生や遊具に関する政策」や「歩道やエレベーター、バスやタクシーなど、公共交通機関含む移動手段の利便性や安全性」等の意見が挙げられた。その他、「授業料、補助金など経済支援」、「子育てしながら働きやすい環境づくり」、「商業施設や祭り、イベント」等の意見も挙げられた。

図表 2-2 「子育て安心」の結果まとめ

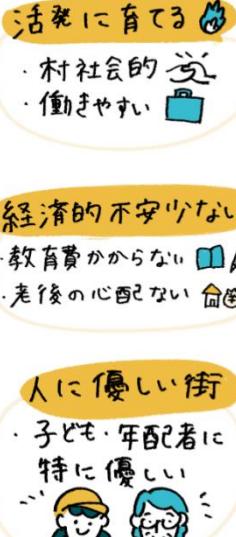
班	10年後の めざす姿	実現に向けて必要な政策	区民ができること	得 票 数	順位	
					テーマ内	全体
1	板橋区民 にとって きれいで 安全な街	○公園及び公共トイレをキレイに！ ○公園などメタバース（マイクラ フト）街づくり ○歩道の改善（自転車等の！） ○公園の遊具更新	○まちをキレイに保つ ○ゴミ拾い（学校教育 の中で） ○子どもを”外”に遊 びに連れていく	8	1位	5位
1	子どもを 持つ親が 情報の 取りやすい 街	○活発な情報発信 ○HP のリニューアル ○”知りたい”が分かる仕組み作り ○働く女性のモデルケース ○子ども食堂の推進	○人気の施設を口コミ (SNS) で広める ○住みやすい街だと発 信する	2	4位	11位
1	子どもの 未来が 見える活発 で人が 優しい街	○区民だれでも心のケアスペース ○保育園民営化 ○保育条件をフラットに ○中・高・大の授業料無償化 ○ファミリータイプの住宅補助	○民間の心のケアの場 ○地域の横のつながり ○区政への積極参加	3	3位	7位
2	生活が しやすい街	○スーパーを増やす ○出産祝い金支給 ○子育て世帯のバス移動充実 ○タクシー補助金 ○保健師等の家庭訪問 ○エレベーターの増設・道路整備	○板橋区での消費 ○いたばし pay を使用 する ○約束を守る ○ポイ捨てや犯罪をし ない	5	2位	6位
2	教育環境が 充実してい る	○私立学校・大学誘致 ○学校支援員の補充 ○受験生の学習支援・資金支援 ○子育て家庭への資金支援	○ボランティア ○保護者の参加 ○防災訓練の参加	2	4位	11位
2	元気なまち	○商業施設を増やす ○大きな祭りを作る ○区のイベントを多く開催	○広報いたばしを読む ○区に興味を持つ ○地域行事への参加 ○区での活動について SNS で発信する	2	4位	11位



～子育て安心～

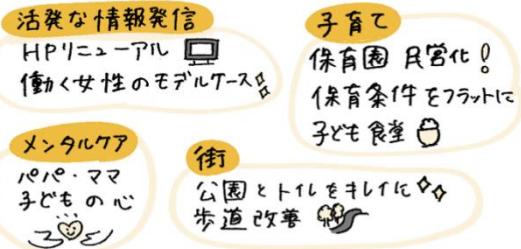
グループ1

10年後のあるべき姿



実現に向けて必要な政策と区民ができること

政策に求めること



区民ができること



次期板橋区基本構想・基本計画の策定に向けた区民検討会 2024. 5. 25



～子育て安心～

グループ2

10年後のあるべき姿



実現に向けて必要な政策と区民ができること

政策に求めること



区民ができること



次期板橋区基本構想・基本計画の策定に向けた区民検討会 2024. 5. 25

② 魅力ある学び支援（3班、4班）

議論のまとめは、以下のとおりであった。

10年後のめざす姿として、「校内環境の整ったまち」、次いで「生きる力のある子供を育てる」がテーマ内のみならず、全体でも1、2位と票を集めた。

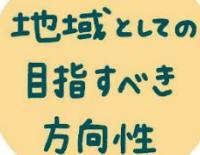
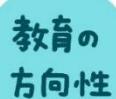
実現に向けて必要な政策として、「学校だけではない教育の場づくり」「学校や家以外の学びの場の整備」、「教員の負担軽減」「学校教育にとらわれない学びを得られる機会の創出」等の意見が挙げられた。その他、「不登校児」や「子どもの権利」など、「立場の弱い子どもの問題」等意見も挙げられた。

図表 2-3 「魅力ある学び支援」の結果まとめ

班	10年後の めざす姿	実現に向けて必要な政策	区民ができること	得 票 数	順位	
					テーマ内	全体
3	生きる力 ある子ども を育てる	○学校だけではない教育の場づくり ・スポーツ特待 ・プログラム特待 ・科学教室 ・放課後教育の充実	○地域の大人が子ども に教える場をつくる ○職場体験の充実	13	2位	2位
3	偏差値教育 からの脱却	○保育園・幼稚園での英語・スポー ツ・科学教育の導入 ○附属小やインターナショナル スクールの誘致 ○教員の教育	—	3	3位	7位
3	必要な情報 にアクセス できる	○SNSの活用 子育てするなら板橋のイメージ づくり ○HPの作成 保育園・幼稚園・小中学校の特色を 分かりやすく発信	○区民からも SNS 発信 ○板橋タイムズ教育版	0	4位	16位
4	校内環境の 整ったまち	○不登校児ゼロ ○教員の負担軽減 ○現場と有志のマッチング ○子どもの権利を尊重	○大学生などによる 有償ボランティア	15	1位	1位
4	教育支援の 整ったまち	○公営の教育施設を提供 ○マッチング	○区民による 有償ボランティア	3	3位	7位

～魅力ある学び支援～ グループ3

10年後のあるべき姿



- ★ グローバル +  ★ 先生の負担 減
 - +  ★ 偏差値以外の学習
 - ☆ 魅力あるカリキュラム ★ 中学受験 
 -    
 - ☆ 安心・安全  ★ 地域内で 協力 
 - しての
べき
生
 - ☆ 子育てするなら 板橋区
 - 具体的な内容
 - ★ 多様性教育  ★ 
 - ABC 3 ★ スポーツ 
 - 英語 ★ 科学 

実現に向けて必要な 政策と区民ができること

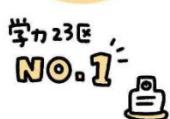
- The collage consists of six hand-drawn illustrations:

 - ★学力向上↑**: A boy sitting at a desk with a pencil and a ruler.
 - ★スポーツ特待生**: A girl holding a globe, with a question mark above her head.
 - ★放課後教育**: A boy looking at a computer screen displaying a presentation slide with a globe and text.
 - ★教育改革**: A person pointing at a computer monitor with a large checkmark icon.
 - ★科学教育**: A flask with a checkmark icon.
 - ★学校だけではない
場づくり!!**: A person pointing at a large computer monitor.
 - ★情報開示**: A person using a laptop with a checkmark icon.
 - ★教員育成**: Two people sitting at a desk, one pointing at a computer monitor.
 - 教育版
板橋タイムズ**: An open book titled "教育版 板橋タイムズ".
 - 地元の大人か
子供を教える場をつくる**: Two people looking at a presentation slide on a screen.

次期板橋区基本構想・基本計画の策定に向けた区民検討会 2024.5.25

～魅力ある学び支援～ グループ4

10年後のあるべき姿



実現に向けて必要な
政策と区民ができること

- ★教育の場の提供
 - △区営の学習スペース
 - △情報共有
 - △趣味も多様に学べる

学校で
無料塾

学習支援の
予算つけて...
□ ←

親向けの指導

分かりやすい
教科書の提示



次期板橋区基本構想・基本計画の策定に向けた区民検討会 2024.5.25

③ 安心の福祉・介護、豊かな健康長寿社会（5班、6班）

議論のまとめは、以下のとおりであった。

10年後のめざす姿として、「誰にでも情報が届く環境作り」が全体でも3位となる票を集め、次いで「子どもの増加」が票を集めた。

実現に向けて必要な政策として、「テーマに関する介護や病院、居場所や困ったときに相談できる場所、そういったものの情報が届かない、届きにくい」との意見が挙げられ、解決のために、「情報を受け取りやすいツールとしてのアプリ開発」や、「さらなる情報発信を求める」という意見が挙げられた。

また、少子高齢化の目線での意見も挙げられ、「子育てをしながら働きやすい環境づくり」や「介護の支え手となる福祉人材の待遇改善や高齢者雇用の推進」等の意見も挙げられた。

図表 2-4 「安心の福祉・介護、豊かな健康長寿社会」の結果まとめ

班	10年後の めざす姿	実現に向けて必要な政策	区民ができること	得 票 数	順位	
					テーマ内	全体
5	誰にでも 情報が届く 環境作り	○情報まとめアプリの開発 ○積極的な発信	○地域のつながり ○回覧板	10	1位	3位
5	福祉の 人材開発	○職員の待遇改善 ○プラチナ世代の活用	○知識の習得チャンス	1	5位	15位
6	子どもの 増加	○賃金UP ○働きやすさ ○預けやすさ ○憩いの場所	○声出し	9	2位	4位
6	生き生きと 働ける町	○賃金UP ○高齢者雇用	○国への声出し	3	3位	7位
6	健康寿命の 延伸	○憩いの場所（銭湯） ○カウンセリング	○声掛け ○歯を大切にする ○食生活や運動を大切に ○趣味を見つける	2	4位	11位

～安心の福祉・介護、豊かな健康長寿社会～ グループ5

10年後のあるべき姿

- 生活**: 歩きやすい! 安心! 活気! 素晴らしい!
- 施設**: 引きこもりなす介護者フォロー
- 情報**: 介護相談所、必要な施設が近くにある
- 地域**: 公園、クリニック、活性化、つながり、まちづくり

実現に向けて必要な政策と区民ができること

- 誰にでも情報が届く環境作り**: アプリ開発、積極的な環信、可視化、回観
- 福祉の人材開発**: 待遇改善、次世代活用、知識インプット

次期板橋区基本構想・基本計画の策定に向けた区民検討会 2024.5.25

～安心の福祉・介護、豊かな健康長寿社会～ グループ6

10年後のあるべき姿

- 介護の板橋のみらい**: 助け合い介護士、若者介護士
- 働き方改革**: 条件、給料UP
- 区民のみらい**: 運動で体づくり
- 町の希望**: 集まりがお、笑顔、住みやすい、銭湯
- 高齢者のみらい**: 高齢者の活躍、雇用、居場所、才能、ニーズ

実現に向けて必要な政策と区民ができること

- 子どもの増加**: 帰省、働きやすさ、預けやすさ、高齢者の居所
- 生き生きと輝ける町**: 働き手、高齢者Job
- 健康寿命の延伸**: 健康寿命の延伸、相談の居所、カウンセリング

次期板橋区基本構想・基本計画の策定に向けた区民検討会 2024.5.25

2. 第2回

(1) 実施概要

① 実施日時・場所

令和6年6月2日（日）13：30～16：00 於 板橋区役所本庁舎大会議室

② テーマと参加者数

テーマ	参加者数（合計23名）	
地域コミュニティ、共生・多様性社会	1班：4名	2班：4名
心躍るスポーツ・文化	3班：4名	4班：4名
光輝く板橋ブランド、産業活力	5班：4名	6班：3名

写真 ワークショップの様子（第2回）



③ 投票結果

各班の検討結果に対する投票結果は以下のとおりである。心躍るスポーツ・文化と光輝く板橋ブランド、産業活力に関する提案に票が集まった。

図表 2-5 投票結果

順位（得票数）	10年後のめざす姿	テーマ
1位（9票）	運動が活発でアート豊かな街づくり	心躍るスポーツ・文化
1位（9票）	元気な商店街	光輝く板橋ブランド、産業活力
3位（6票）	板橋ですごすすべての人々が持続的に発展していくまち	地域コミュニティ、共生・多様性社会
3位（6票）	地域と企業のつながり	光輝く板橋ブランド、産業活力

(2) テーマ別の議論の結果とグラフィックレコーディング

① 地域コミュニティ、共生・多様性社会（1班、2班）

議論のまとめは、以下のとおりであった。

10年後のめざす姿として、「板橋で過ごすすべての人々が持続的に発展していくまち」が全体で3位となる票を集め、次いで、3つの姿が4票ずつと満遍なく票が入った。これらめざす姿には、「板橋で過ごすすべての人々」や「国際化」「バリアフリー」という言葉が使われ、年齢や国籍、障がいの有無等を問わず、暮らしやすいまちの実現についての意見が挙げられた。

実現に向けて必要な政策として、「文化理解等の交流会」「ワークショップの実施（言語学習）」「ユニバーサルデザイン（やさしい日本語、音声案内、ピクトグラム、点字）」等の意見が挙げられた。

図表 2-6 「地域コミュニティ、共生・多様性社会」の結果まとめ

班	10年後のめざす姿	実現に向けて必要な政策	区民ができること	得票数	順位	
					テーマ内	全体
1	板橋で過ごすすべての人々がつながることのできるまち	○官民連携施設の開設・運営 ○自治会運営支援 ○NPO設立・運営支援	○自治会やイベントへの参加 ○板橋を知る ○NPOを立ち上げる	4	2位	5位
1	板橋で過ごすすべての人々が安心できる安全なまち	○高齢者・子ども見守り ○皆の居場所づくり ○文化理解等の交流会	○あいさつ ○他者への気遣い ○互いを理解・尊重する心・姿勢	4	2位	5位
1	板橋ですごすすべての人々が持続的に発展していくまち	○子育て支援、健康増進 ○シティプロモーション ○インフラ・公園・空地整備	○選挙へ行く ○区政に関心を持つ ○区と一緒にPR	6	1位	3位
2	コミュニケーション豊かで10年後も住んでいいまち	○ワークショップの実施 (例：料理教室、言語学習)	○地域行事の参加 ○ワークショップ参加	3	5位	10位
2	国際化したまち	○国際マーケットを作る	○あいさつをする ○ワークショップ参加	2	6位	12位
2	バリアフリーの進んだまち	○ユニバーサルデザイン (例：やさしい日本語、音声案内、ピクトグラムの多用、点字)	○手話教室などの教室に参加する	4	2位	5位

グラフィックレコーディング（1班）

地域コミュニティ ～ 共生・多様性社会 ～

グループ1

10年後のあるべき姿

利便性

- つながりのできる場
- あいた時間で気軽に使える
- 多目的施設
- 思いやり
- 差別防止・相互理解
- 交流
- 開かか合い

持続可能性

- 子育てしやすい
- 税収
- 職員さんの大変やさしい
- 公務員の働きやすさ

生活

- 健康長寿
- 区と区民の官民連携
- 地域の連携
- お祭り

連携

実現に向けて必要な政策と区民ができること

政策

- つながるこのごくまち
- 持続的に発展していくまち
- 安らぎのまち
- 古希会員と子どもの見守り
- 空き地や公園などの整備
- 選挙に行く
- 区政に関心を持つ
- 区と一緒にPR!!
- 区民がごくまち

区民ができること

- つながるこのごくまち
- 持続的に発展していくまち
- 安らぎのまち
- 古希会員と子どもの見守り
- 空き地や公園などの整備
- 選挙に行く
- 区政に関心を持つ
- 区と一緒にPR!!
- 区民ができること

次期板橋区基本構想・基本計画の策定に向けた区民検討会 2024.06.02

グラフィックレコーディング（2班）

地域コミュニティ ～ 共生・多様性社会 ～

グループ2

10年後のあるべき姿

おもいやり

- 安心の心
- 認めあいの心
- 笑顔がられる心

若者

- 元気なまち
- 移住したくなる

よりそい

- 国際化
- バリアのないまち
- あたらしさ

つながり

- 地域の交流
- コミュニケーション豊かなまち
- 文化産業の発展
- ユニバーサルデザインの充実

実現に向けて必要な政策と区民ができること

政策

- 交流ができる場づくり
- 点字
- 音声案内
- バリアフリーのすんだまち
- 国際化したまち
- ユニークデザイン

参加

- 言語学習支援
- 手話教室などのワークショップ
- あいさつ

次期板橋区基本構想・基本計画の策定に向けた区民検討会 2024.06.02

② 心躍るスポーツ・文化（3班、4班）

議論のまとめは、以下のとおりであった。

10年後のめざす姿として、「運動が活発でアート豊かな街づくり」が全体でも1位となる票を集めた。

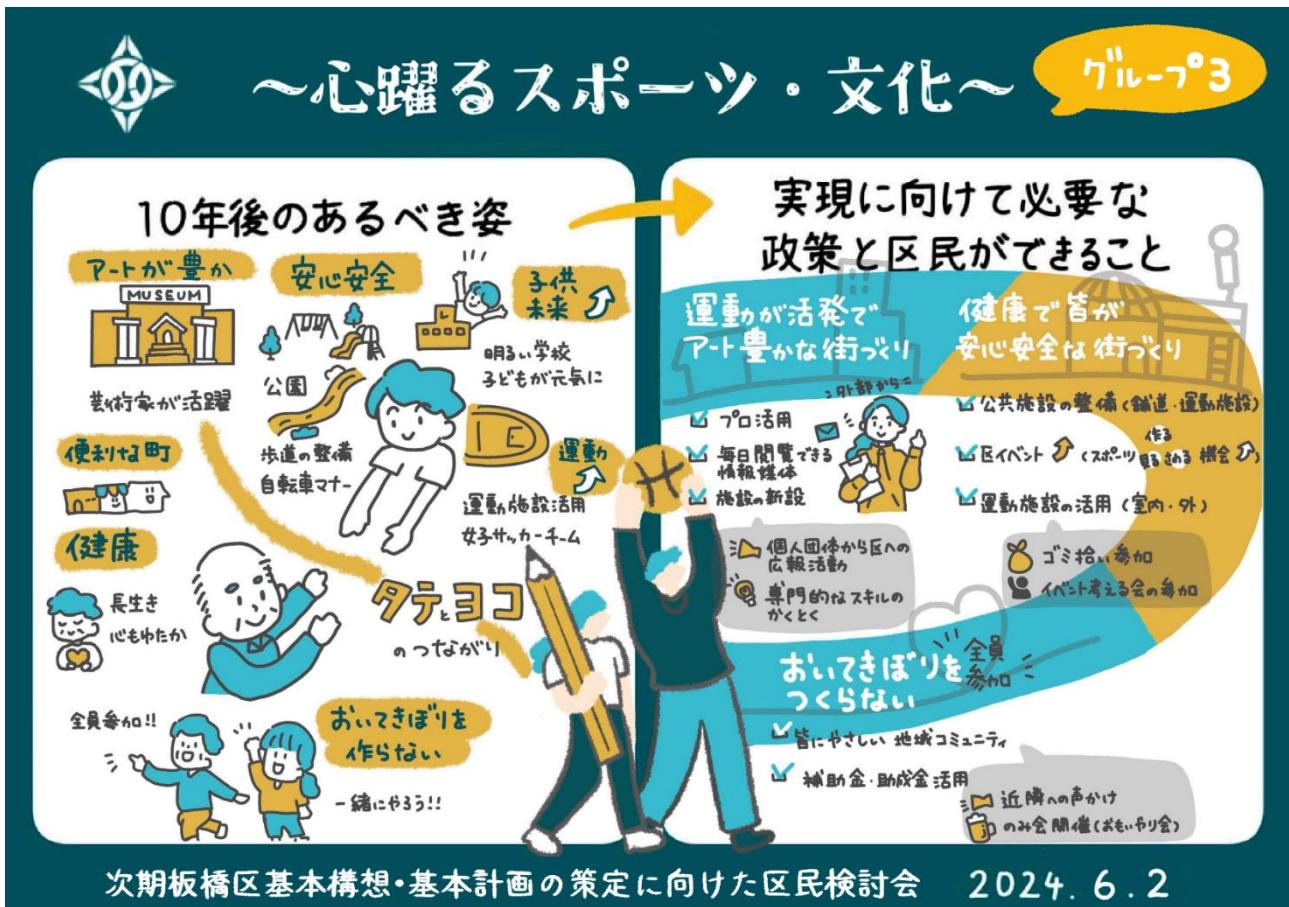
次いで、「健康で皆が安全安心な街づくり」、「スポーツをしやすい区—まだスポーツをやっていない子どもがするきっかけ」が票を集めた。

実現に向けて必要な政策として、芸術・スポーツにおいて、「外部のプロや指導者を活用すること」や「スポーツに適した公園や、図書館等の施設の充実について」等の意見が挙げられた。その他、「どんな人でも楽しめる芸術・スポーツイベントの増加」等の意見も挙げられた。

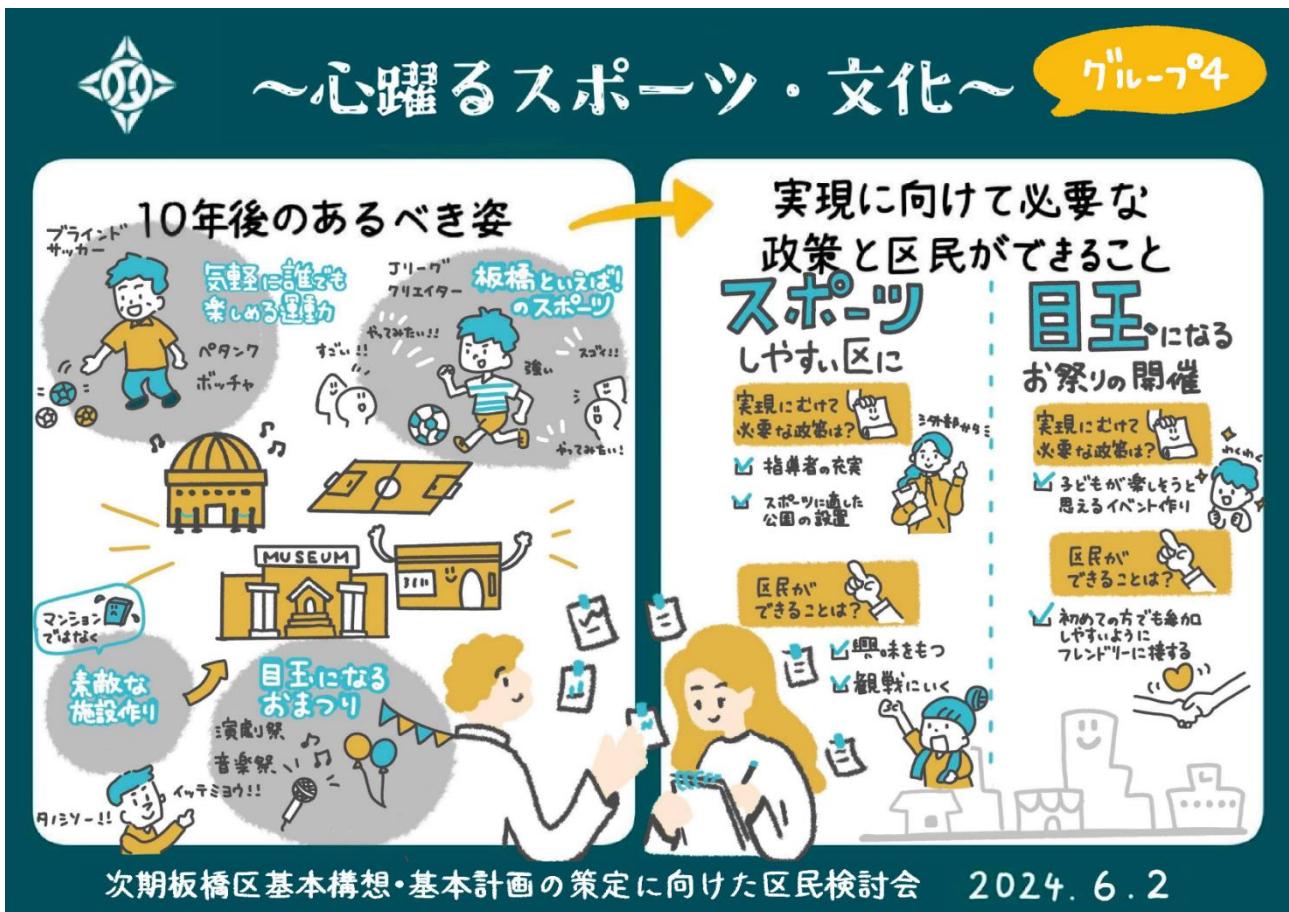
図表 2-7 「心躍るスポーツ・文化」の結果まとめ

班	10年後のめざす姿	実現に向けて必要な政策	区民ができること	得票数	順位	
					テーマ内	全体
3	運動が活発でアート豊かな街づくり	○プロ活用（外部委託） ○毎日閲覧できる情報媒体 ○施設の新設（公園、図書館等）	○個人団体から区への広報活動 ○専門的なスキルの獲得	9	1位	1位
3	健康で皆が安全安心な街づくり	○公共施設の整備（歩道・運動施設） ○区イベント増（スポーツ、作る、見る、さわる機会を増やす） ○運動施設活用（室内・外）	○ゴミ拾い参加 ○イベントを考える会の参加	4	2位	5位
3	おいてきぼりをつくらない（全員参加）	○皆にやさしい地域コミュニティ（赤ちゃん～高齢者まで） ○補助金・助成金の活用	○近隣への声かけ（老人） ○飲み会主催（おもいやり会）	2	4位	12位
4	スポーツをしやすい区（まだスポーツをやっていない子どもがするきっかけ）	○指導者の充実（外部指導者） ○スポーツに適した公園の設置	○興味を持つ ○観戦する	4	2位	5位
4	目玉になるお祭り（芸術祭）	○子どもが楽しそうと思えるイベント作り	○初めての方でも参加しやすいようにフレンドリーに接する	3	3位	10位

グラフィックレコーディング（3班）



グラフィックレコーディング（4班）



③ 光輝く板橋ブランド、産業活力（5班、6班）

議論のまとめは、以下のとおりであった。

10年後のめざす姿として、「元気な商店街」が全体でも1位、次いで、「地域と企業のつながり」、「独自産業のある街」が票を集めた。

実現に向けて必要な政策として、「いたばし Pay の活用」、「商店の後継者探し支援」、「商店街内の歩行者天国の整備・イベント支援」等、「商店街や地元企業の活性化」に関する意見が挙げられた。その他、「印刷産業（伝統的産業）とコンテンツ産業（新たな産業）との融合」「絵本のまちとしての PR」等、「新しい産業やブランド」に関する意見も挙げられた。

図表 2-8 「光輝く板橋ブランド、産業活力」の結果まとめ

班	10年後のめざす姿	実現に向けて必要な政策	区民ができること	得票数	順位	
					テーマ内	全体
5	元気な商店街	○板橋 pay ○後継者探し支援 ○歩行者天国の整備 ○イベントへの支援	○商店街で物を買う ○町のイベントに参加する ○良さを宣伝する	9	1位	1位
5	持続可能な産業が育つ街	○大学病院等と連携したメディカル産業の育成 ○印刷産業（伝統的産業）とコンテンツ産業（新たな産業）との融合促進	○マイナンバーカードの使用 ○区への寄付（ふるさと納税の自粛） ○区内企業に関心を持つ	2	4位	12位
6	地域と企業のつながり	○企業との交渉 ○地元企業の住民との連携	○ジュニアリーダーの活用	6	2位	3位
6	独自産業のある街	○全国（全世界）への情報発信 ○絵本のまちとしての PR	○SNS などで個人が板橋の魅力を発信する ○絵本の読み聞かせなどのボランティア	5	3位	4位
6	商店街の発展と充実	○住民の意見の吸い上げ	○住民の意見と要望を区政に訴える場を設ける	2	4位	12位

～光輝く板橋ブランド、産業活力～ グループ5

10年後のあるべき姿

- 個人商店が元気
- 商店街の活性化
- 住みやすい街
- 板橋らしい
- メディカル
- 印刷業
- 災害
- アクセス
- 子ども
- ペット
- スマートシティ
- AI

実現に向けて必要な政策と区民ができること

- デジタル利活用
- 中小ビジネス活性化
- 交通高架化
- 区の施設活用
- 地域コミュニティ
- 往々づくり
- 介護施設
- 移住者増加
- SNS発信

次期板橋区基本構想・基本計画の策定に向けた区民検討会 2024.6.2

～光輝く板橋ブランド、産業活力～ グループ6

10年後のあるべき姿

- 自然(緑や花)がたくさん
- 独自の産業がある
- 高齢者も働きかける
- 区内で働きかける
- 犯罪少
- 電車・バスのアクセスがいい
- 子供がたくさん
- 教育の充実
- 骨肉

実現に向けて必要な政策と区民ができること

- 企業との交渉
地元企業との連携
- 住まいまちづくり
- 板橋区のPR
SNS発信
- 住民同士の意見交流会

次期板橋区基本構想・基本計画の策定に向けた区民検討会 2024.6.2

3. 第3回

(1) 実施概要

① 実施日時・場所

令和6年6月8日（土）13：30～16：00 於 板橋区役所本庁舎大会議室

② テーマと参加者数

テーマ	参加者数（合計24名）	
緑と環境共生	1班：4名	2班：4名
万全な備えの安心・安全	3班：4名	4班：4名
快適で魅力あるまち	5班：4名	6班：4名

写真 ワークショップの様子（第3回）



③ 結果のまとめと投票結果

各班のまとめに対する投票結果は以下のとおりである。最多得票が7票と投票が大きく分散する結果であった。

図表 2-9 投票結果

順位（得票数）	10年後のめざす姿	テーマ
1位（7票）	緑と水を豊かに活用した生活環境	緑と環境共生
1位（7票）	多世代が生活しやすい	万全な備えの安心・安全
3位（6票）	ごみ問題（きれいなまち）	緑と環境共生
3位（6票）	他にはない「板橋」の魅力発信	快適で魅力あるまち

(2) テーマ別の議論の結果とグラフィックレコーディング

① 緑と環境共生（1班、2班）

議論のまとめは、以下のとおりとなった。

10年後のめざす姿として、「緑と水を豊かに活用した生活環境」が全体でも1位、次いで「ごみ問題（きれいな町）」が全体3位と票を集めた。

実現に向けて必要な政策として、自然環境については、公園や荒川河川敷等の「緑・水路の再整備」、これらの事業についての「管理計画の策定」「予算化」等の意見が挙げられた。また、資源や環境については、「ごみ捨てルールの周知」「小売店等への回収 BOX 設置」「いたばし Payとの連携」等の意見が挙げられた。

図表 2-10 「緑と環境共生」結果まとめ

班	10年後の めざす姿	実現に向けて必要な政策	区民ができること	得 票 数	順位	
					テーマ内	全体
1	バランス良い人口構成と健康維持	○保・幼・学校計画の策定 広報 待遇改善 ○緑の計画策定	○健康増進 ○レクリエーションに参加	3	3位	9位
1	緑と水を豊かに活用した生活環境	○緑・水路の再整備 ○環境管理計画の策定・予算化	○環境産業・活動への参加	7	1位	1位
2	自然を楽しめる	○荒川土手に橋 ○自然保護 ○イベント	○足を運ぶ	3	3位	9位
2	ごみ問題（きれいな町）	○ごみ捨てのルールを分かりやすく周知 ○スーパー等に協力してもらう（回収 BOX 設置、いたばし pay でポイント化）	○ごみ捨てのルールを守る	6	2位	3位
2	安全安心	○LED 街灯を設置（荒川土手） ○バリアフリー化（段差等）	○区民同士の声かけ	3	3位	9位

～緑と環境共生～ グループ1

10年後のあるべき姿

共生
老
多人群
若
安心安全
住環境
川
商店街
川の水がきれい
川の活用
近い公園
散歩が楽しい
自然のまち
きれい
道に草花
自然を楽しめる
季節の植物
農業体験
大きな木がある

実現に向けて必要な政策と区民ができること 政策

- 保幼・学校施設の整備
広報
地域計画の策定
目標設定
予算化
- バランスよい人口構成と健康維持
緑と水を活用した生活環境
緑・水路再整備
- 歩く 健康増進
区民力できること
レクリエーション参加
環境産業

次期板橋区基本構想・基本計画の策定に向けた区民検討会 2024.06.08

～緑と環境共生～ グループ2

10年後のあるべき姿

ゴミがない
バリアフリー
公園
きれい
道に草花
自然を楽しめる
季節の植物
農業体験
大きな木がある

実現に向けて必要な政策と区民ができること

- 自然
神社の木を守る
荒川の土手に橋
散歩が楽しい
自然のまち
きれい
道に草花
- 安全
LED街灯
バリアフリー化
自然を楽しめる
季節の植物
農業体験
大きな木がある
- 美化
ごみ問題
二輪車ルート
ス-19-などに協力してもらう
自然を守る
自然を楽しめる
季節の植物
農業体験
大きな木がある

次期板橋区基本構想・基本計画の策定に向けた区民検討会 2024.06.08

② 万全な備えの安心・安全（3班、4班）

議論のまとめは、以下のとおりとなった。

10年後のめざす姿として、「多世代が生活しやすい」が全体でも1位と票を集めた。次いで「スムーズな避難ができるまち」「交通ルールの守れるまち」「災害に強い」が並んだ。

実現に向けて必要な政策として、子どもから高齢者まで「多世代が生活しやすくなるような支援」や「公園・図書館等の設置」等の意見が挙げられた。その他、災害時の「早急な対応（多言語対応）や避難所設置」「ハザードマップの指導と周知」等の意見や「ルール教育」「専用レーンの設置」「自転車の交通安全」に関する意見が挙げられた。

図表 2-11 「万全な備えの安心・安全」結果まとめ

班	10年後の めざす姿	実現に向けて必要な政策	区民ができること	得 票 数	順位	
					テーマ内	全体
3	スムーズな 避難が できるまち	○災害発生時の速やかな対応 ○ハザードマップの具体的指導と その周知	○人に迷惑をかけずに 生きていく ○避難グッズは自己で	5	2位	5位
3	交通ルール の守れるま ち	○自転車ルールの教育 ○自転車道路の確立	○ルールは守る ○人の立場に立って 考え、行動する	5	2位	5位
4	災害に強い	○インフラ整備 ○災害時の連絡（多言語） ○避難所の設置	○家族の連絡方法 ○2日分の備蓄 ○ハザードマップの 確認	5	2位	5位
4	多世代が 生活しやす い	○子育て支援 ○高齢者支援 ○公園・図書館（サービス施設）の 設置	○地域センターの利用 促進 ○コミュニティづくり (イベントなど) ○近所ぐるみで子育て	7	1位	1位
4	きれいな町	○公園整備（大・小） ○ゴミ箱の運用方針	○ゴミの分別協力 ○ボランティア活用	3	5位	9位

～万全の備えの安心・安全～

グループ3

10年後のあるべき姿

- 防災グッズ普及
- 避難ルートチャート化&共通
- 自転車の
 - 専用ロード
 - 教育
- 歩きたばこ禁止
- ハサードマップ使いやすく、具体的
- 防災知識
- 高齢化社会
 - 老人世帯へのサポート
 - 単身者へのサポート
- 予育て&犯罪
 - パトロール
 - 犯罪ない
- 外国人へのサポート

実現に向けて必要な政策と区民ができること

スムーズな避難ができるまち

- 災害発生時の速やかな対応
- ハサードマップの具体的指針と周知

交通ルールの守れるまち

- 自転車ルールの教育
- 自転車専用道路の整備

次期板橋区基本構想・基本計画の策定に向けた区民検討会 2024.6.8

～万全な備えの安心・安全～

グループ4

10年後のあるべき姿

災害に強いまち

- 防災対策
- インフラ不安
- 外国人でもわかりやすい説明

多世代が生活しやすいまち

- 生活しやすい
やさしい
安全なまち
- 夜でも安心して
女性が歩ける
- ヨビも、老人が
暮らしがやすい

きれいなまち

- みどりが多い
- きちんと管理された
公園がたくさん
- ポイ捨てしない

実現に向けて必要な政策と区民ができること

実現に向けて必要な政策は？

- インフラ整備
- 災害時連絡
- 避難所設置

区民ができることは？

- 家族の連絡方法
- 2日分の備蓄
- ハサードマップの確認

多世代が生活しやすいまち

- 子育て支援
- 高齢者支援
- 公園・図書館設置

きれいなまち

- 地域Cの利用促進
- コミュニティ作り
- 近所ぐるみで子育て
- ゴミ分別協力
- ボランティア活用

次期板橋区基本構想・基本計画の策定に向けた区民検討会 2024.6.8

③ 快適で魅力あるまち（5班、6班）

議論のまとめは、以下のとおりとなった。

10年後のめざす姿として、「他にはない「板橋」の魅力発信」が全体でも3位、次いで「あこがれる街をめざす」が票を集めた。

実現に向けて必要な政策として、「2次元コードを利用した街中の多言語対応」「外国人にもわかりやすい情報発信」等、「外国人との共生」に関する意見が挙げられた。また、「大学と連携した学生の誘致」「IT・SNSの活用」等、「若年層への魅力発信」に関する意見も挙げられた。その他、「公園や商業施設、広大なイベントホール等施設の充実」「交通の利便性」等の意見も挙げられた。

図表 2-12 「快適で魅力あるまち」結果まとめ

班	10年後のめざす姿	実現に向けて必要な政策	区民ができること	得票数	順位	
					テーマ内	全体
5	文化的な交流が活発	○交流できる大きめなスペースの充実 ○文化事業促進 ○シンボルとなるような場所を作る	○区の施設を利用する	3	3位	9位
5	交通インフラが充実	○移動手段 ○駅前整備 ○電線をうめる	○シェアサイクル・コミュニティバスを使う ○交通規則は守る	3	3位	9位
5	あこがれる街をめざす	○イベントホール ○ITの充実 ○大型スーパー	○いた pay を使う ○SNSで発信・フォローする	5	2位	5位
6	子どもの幸せ(安心・安全なまち)	○公園の増加 ○街灯の増加 ○放課後の居場所確保	○みんなで人を守る ○地域での声がけ	3	3位	9位
6	高齢者の生きがい	○交通(路線バス)の増加 ○子どもとの接点の増加	○土日の小学校を使って子どもたちとの交流をはかる	2	6位	16位
6	他にはない「板橋」の魅力発信	○街中に英語表記を普及！(QRコードの利用など) ○既存店舗にイノベーション推進 ○大学との連携で学生誘致 ○区のHPやSNSで情報発信(外国人に対しても) ○新しいまちづくり	○店員によるSNS発信 ○積極的に参加してSNS発信! ○受け入れる気持ち・やさしさなどなど	6	1位	3位

～快適で魅力あるまち～ グループ5

10年後のあるべき姿

このチャコチャをなくしたい
道・街路樹整備
駅周辺の再開発
スマーズな移動
南北行きやすく
ITに強い
まちのシンボル
住みたいまちランキン
10位以内
落ち葉公園
イベント自由

実現に向けて必要な政策と区民ができること

- ▽交通 ▽仕組み化 ▽情報公開
(交流づくり)
- ★区の方施設を利用
- ★公共交通
シェアサイクル
コミュニティバス
- ★板ペイを使う

次期板橋区基本構想・基本計画の策定に向けた区民検討会 2024. 6. 8

～快適で魅力あるまち～ グループ6

10年後のあるべき姿

子ども
子供食堂か
不要な社会
安心・安全
子育て環境
高齢者
生きがい創出
みんなが元気
フレンド
誇れるまち
外国人との共生
開拓
生きがい創出

実現に向けて必要な政策と区民ができること

- ▽高齢者の生きがい
▽他にない「板橋」
- ▽子どもの幸せ
▽国籍に向けて
- ★思いやり
★SNS発信
お店
住民
土日も使える学校
- ★人が守る
見守り

次期板橋区基本構想・基本計画の策定に向けた区民検討会 2024. 6. 8

4. 第4回

(1) 実施概要

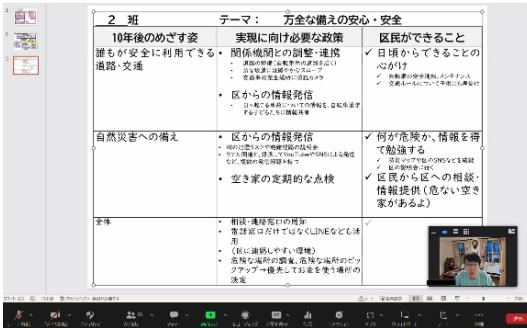
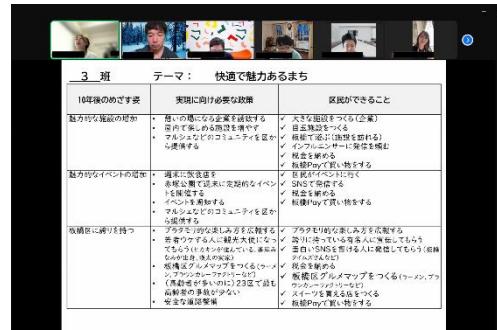
① 実施日時・場所

令和6年6月15日（土）13：30～16：00 オンライン開催（Zoom）

② テーマと参加者数

テーマ	参加者数（合計13名）
子育て安心	1班：5名
万全な備えの安心・安全	2班：4名
快適で魅力あるまち	3班：4名

写真 ワークショップの様子（第4回）



③ 結果のまとめと投票結果

各班の検討結果に対する投票結果は以下のとおりである。子育て安心に関する提案が1位、万全な備えの安心・安全に関する提案が2位、次いで快適で魅力あるまちに関する提案が3位に二つ入った。

図表 2-13 投票結果

順位（得票数）	10年後のめざす姿	テーマ
1位（9票）	安心して子育てができる活気のあるまち	子育て安心
2位（8票）	誰もが安全に利用できる道路・交通	万全な備えの安心・安全
3位（5票）	魅力的な施設の増加	快適で魅力あるまち
3位（5票）	板橋区に誇りを持つ	快適で魅力あるまち

(2) テーマ別の議論の結果とグラフィックレコーディング

① 子育て安心（1班）

議論のまとめは、以下のとおりとなった。

10年後のめざす姿として、「安心して子育てができる活気のあるまち」が全体でも1位と票を集めた。

実現に向けて必要な政策として、「施設・設備・サービスの充実」「産みやすい環境整備」等の意見が挙げられた。また、「成長に応じた切れ目のないサポート」「幼少期に限らない」等、「支援を受けられる年齢の期間を広くとってほしい」という意見も挙げられた。その他、「保育園料の一括化（無償化）」等経済的政策に関する意見や、「道路の整備」「自転車利用の安全対策」など子どもの安全に関する意見も挙げられた。

図表 2-14 「子育て安心」結果まとめ

班	10年後のめざす姿	実現に向けて必要な政策	区民ができること	得票数	順位	
					テーマ内	全体
1	安心して子育てができる活気のあるまち	○子育てに係る施設・設備・サービスの充実 ○保育園料の一括化（できれば無償） ○産みやすい環境整備と成長に応じた切れ目のないサポートの充実 ○幼児期に限らない施設・支援の充実	○子育てを卒業した世代がボランティアとして子育て支援を気軽にできる仕組みの構築（隙間時間でできるように）	9	1位	1位
1	子どもがすくすく安全に育つまち	○交差点の整備 ○危ない道路の解消 ○自転車利用に係る道路の状況の改善 ○安全対策（不安なポイントの明確化） ○危険なフル電動自転車の利用の禁止	○見守りボランティアとしての参加 ○危険な個所を区に知らせる	3	2位	6位

写真「10年後のめざす姿」／その実現に向けた「政策」と「区民ができること」（1班）

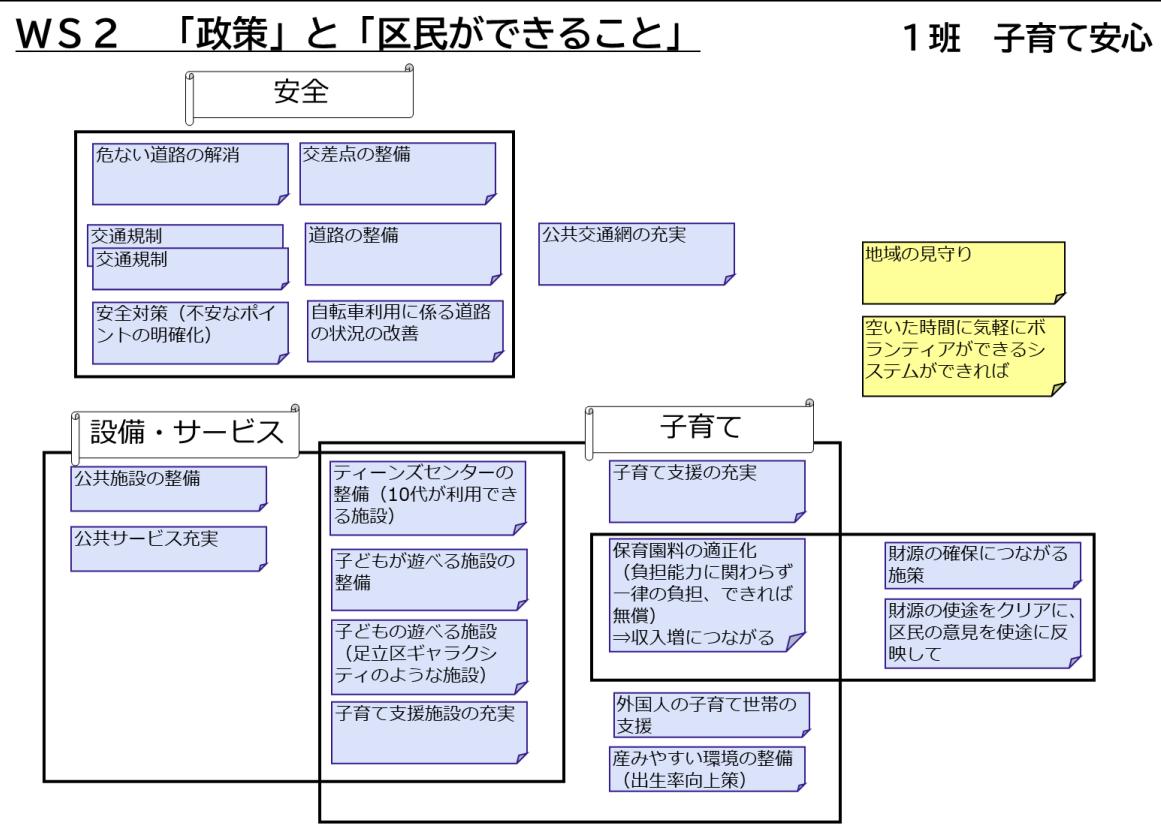
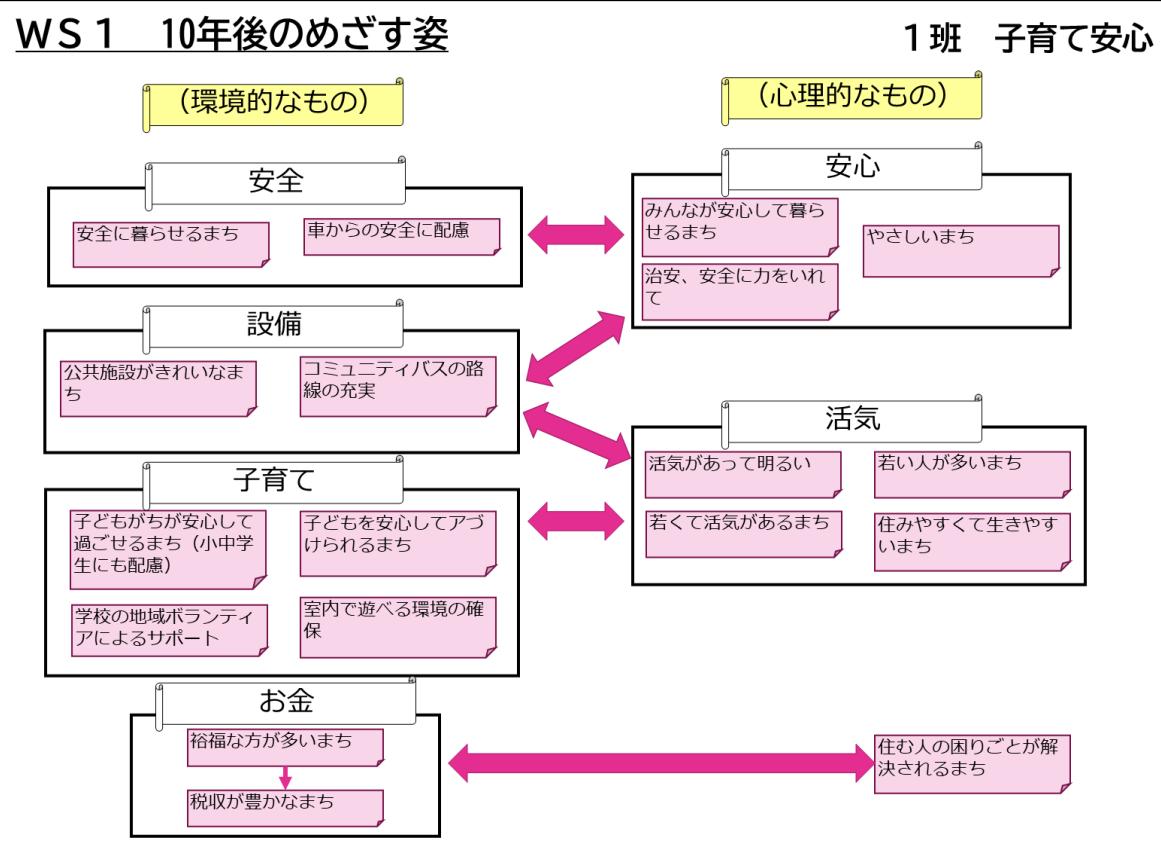


写真 まとめシート（1班）

1班	テーマ： 子育て安心	
10年後のめざす姿	実現に向け必要な政策	区民ができること
安心して子育てができる 活気のあるまち	<ul style="list-style-type: none"> 子育てに係る施設・設備・サービスの充実 保育園料の一括化（できれば無償） 産みやすい環境整備と成長に応じた切れ目のないサポートの充実 幼児期に限らない施設・支援の充実 	✓ 子育てを卒業した世代がボランティアとして子育て支援を気軽にできる仕組みの構築（隙間時間でできるように）
子どもがすくすく安全に育つまち	<ul style="list-style-type: none"> 交差点の整備 危ない道路の解消 自転車利用に係る道路の状況の改善 安全対策（不安なポイントの明確化） 危険なフル電動自転車の利用の禁止 	✓ 見守りボランティアとしての参加 ✓ 危険な個所を区に知らせる

写真 グラフィックレコーディング（1班）



次期板橋区基本構想・基本計画の策定に向けた区民検討会 2024. 06. 15

② 万全な備えの安心・安全（2班）

議論のまとめは、以下のとおりとなった。

10年後のめざす姿として、「誰もが安全に利用できる道路・交通」が全体でも2位と票を集めた。

実現に向けて必要な政策として、「自転車道路の整備や事故発生場所へのカメラ設置」「自転車通学の子どもへの事故情報の共有」等、「自転車の交通安全対策」についての意見が挙げられた。その他、「SNS等も利用した発災前の説明会」「空き家や区内の危険な場所の点検・調査」等の意見も挙げられた。

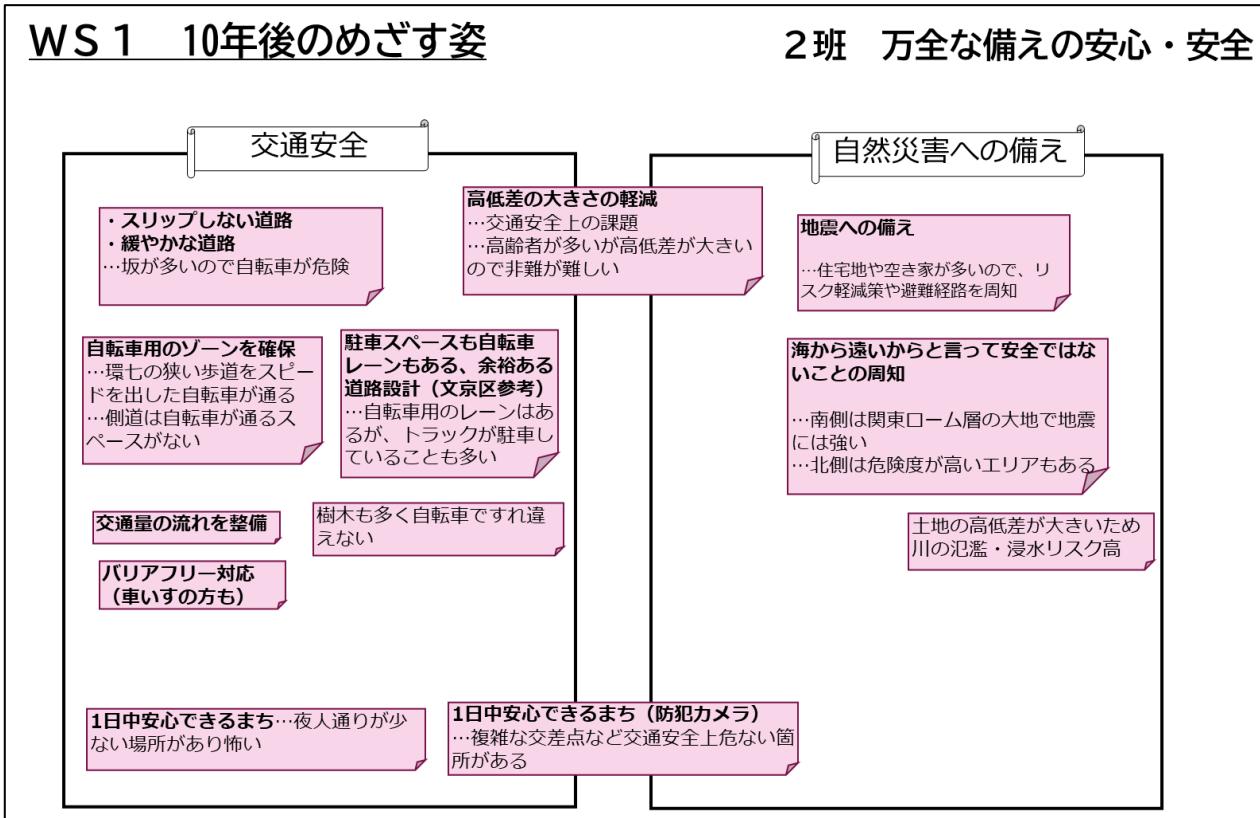
図表 2-15 「万全な備えの安心・安全」結果まとめ

班	10年後の めざす姿	実現に向けて必要な政策	区民ができること	得 票 数	順位	
					テーマ内	全体
2	誰もが 安全に利用 できる 道路・交通	○関係機関との調整・連携 道路の整備 (自転車用の道路を広く) 急な坂道には緩やかなスロープ 交通事故発生場所に防犯カメラ ○区からの情報発信 日々起こる事故についての情報を、自転車通学する子どもたちに情報共有	○日頃からできることの心がけ 自転車の安全運転、メンテナンス 交通ルールについて子どもにも声掛け	8	1位	2位
2	自然災害へ の備え	○区からの情報発信 川の氾濫リスクや避難経路の説明会 リアル開催と、録画してYouTubeやSNSによる発信など、複数の発信経路を持つ ○空き家の定期的な点検	○何が危険か、情報を得て勉強する 防災マップや区のSNSなどを確認 区の説明会に行く ○区民から区への相談・情報提供 危ない空き家があるよ	3	2位	6位
2	全体	○相談・連絡窓口の周知 ○電話窓口だけではなくLINEなども活用 ○(区に連絡しやすい環境) ○危険な場所の調査、危険な場所のピックアップ→優先してお金を使う場所の決定	—	2	3位	8位

写真「10年後のめざす姿」／その実現に向けた「政策」と「区民ができること」（2班）

WS 1 10年後のめざす姿

2班 万全な備えの安心・安全



WS 2 「政策」と「区民ができること」 2班 万全な備えの安心・安全

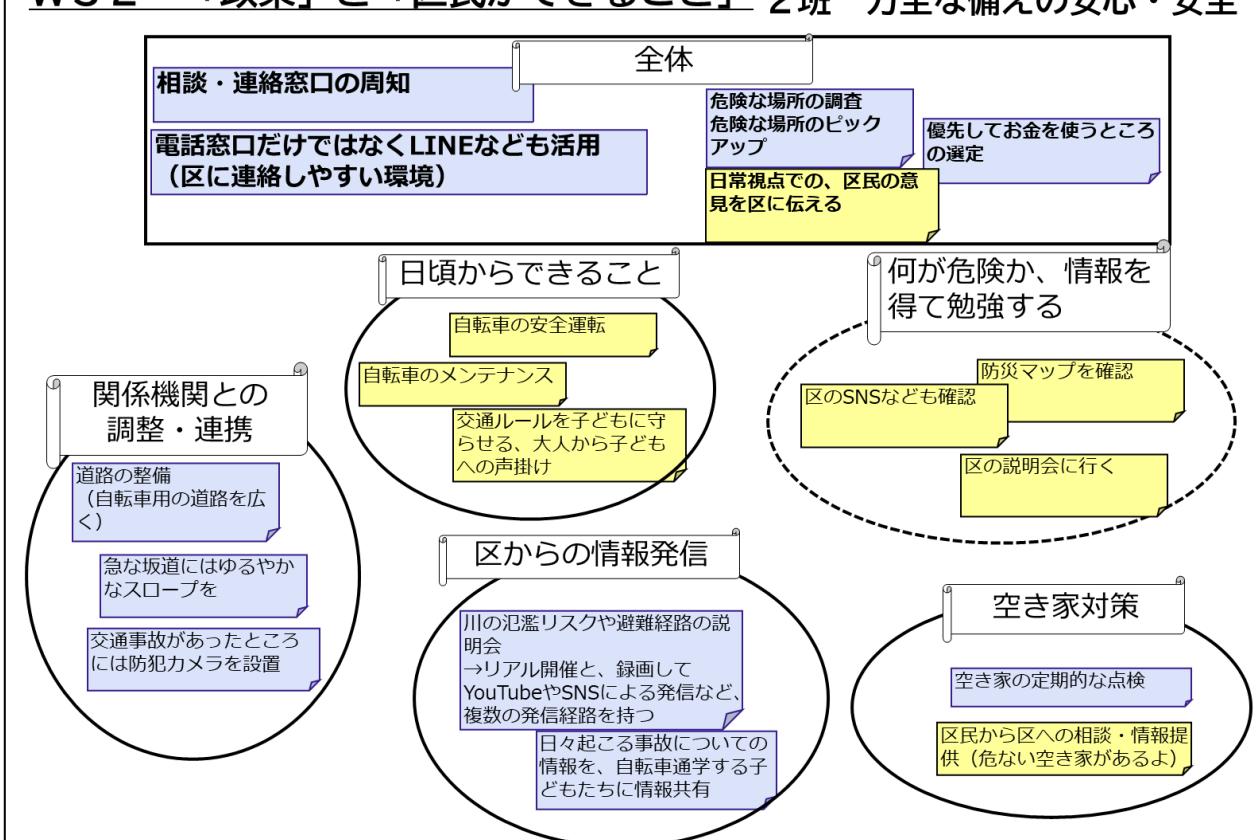
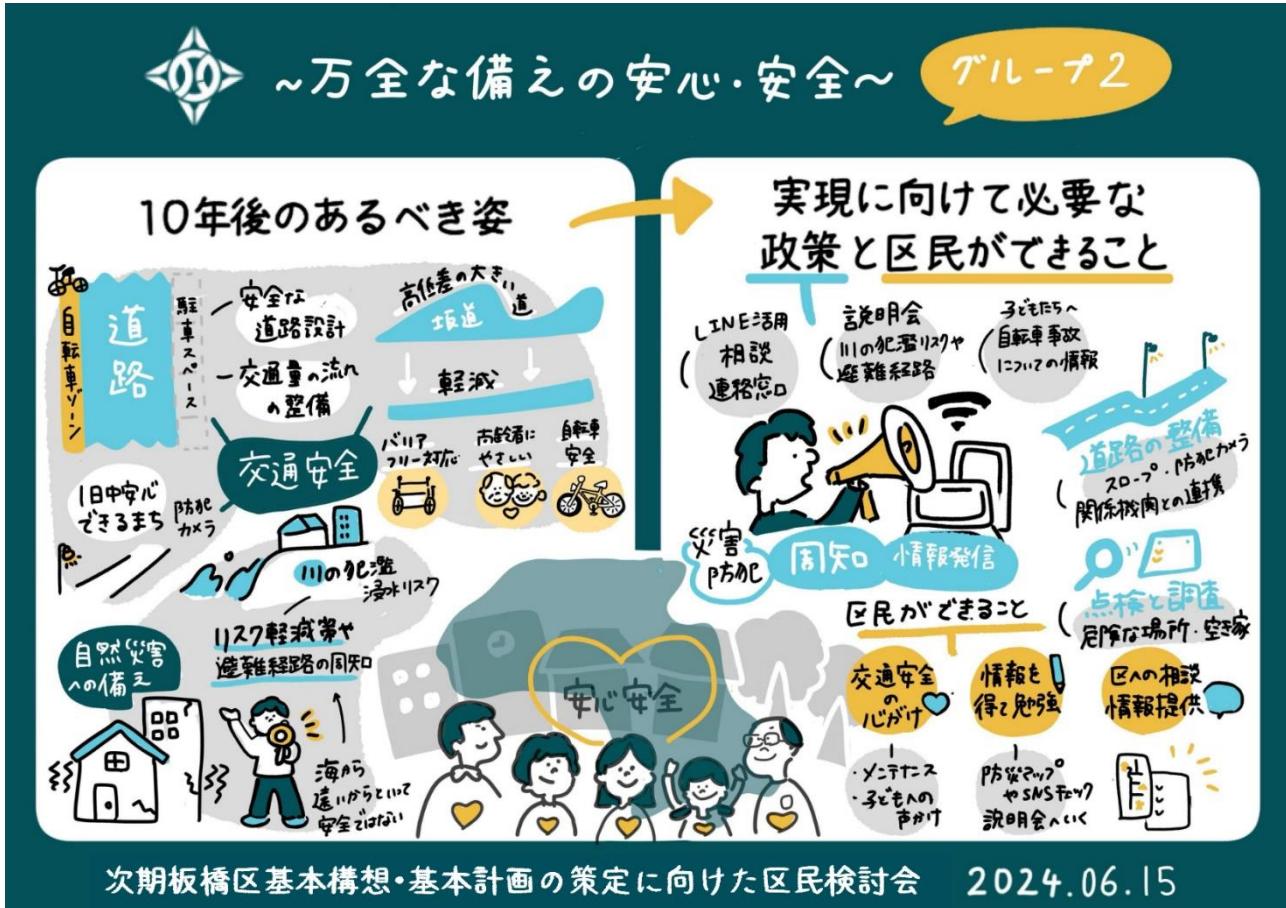


写真 まとめシート（2班）

2班	テーマ：万全な備えの安心・安全	
10年後のめざす姿	実現に向け必要な政策	区民ができること
誰もが安全に利用できる道路・交通	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関との調整・連携 <ul style="list-style-type: none"> 道路の整備（自転車用の道路を広く） 急な坂道には緩やかなスロープ 交通事故発生場所に防犯カメラ 区からの情報発信 <ul style="list-style-type: none"> 日々起ころる事故についての情報を、自転車通学する子どもたちに情報共有 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 日頃からできることの心がけ <ul style="list-style-type: none"> ✓ 自転車の安全運転、メンテナンス ✓ 交通ルールについて子供にも声掛け
自然災害への備え	<ul style="list-style-type: none"> 区からの情報発信 <ul style="list-style-type: none"> 川の氾濫リスクや避難経路の説明会 リアル開催と、録画してYouTubeやSNSによる発信など、複数の発信経路を持つ 空き家の定期的な点検 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 何が危険か、情報を得て勉強する <ul style="list-style-type: none"> ✓ 防災マップや区のSNSなどを確認 ✓ 区の説明会に行く ✓ 区民から区への相談・情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 危ない空き家があるよ
全体	<ul style="list-style-type: none"> 相談・連絡窓口の周知 電話窓口だけではなくLINEなども活用（区に連絡しやすい環境） 危険な場所の調査、危険な場所のピックアップ→優先してお金を使う場所の決定 	

写真 グラフィックレコーディング（2班）



③ 快適で魅力あるまち（3班）

議論のまとめは、以下のとおりとなった。

10年後のめざす姿として、「魅力的な施設の増加」「板橋区に誇りを持つ」が全体でも3位と票を集めた。次いで「魅力的なイベントの増加」も1票差で続いており、票の分散が見られた。

実現に向けて必要な政策として、「憩いの場になる企業の誘致」「屋内で楽しめる施設」「公園でのマルシェやイベント、飲食店の出店」等、「魅力のある場所の創出」についての意見が挙げられた。また、「まちあるき番組形式の広報」「若年層からの認知度の高い観光大使の活用」「区のグルメマップの作製」「SNSを活用した広報」等、「広報・魅力発信手法の充実」についての意見も挙げられた。

図表 2-16 「快適で魅力あるまち」結果まとめ

班	10年後のめざす姿	実現に向けて必要な政策	区民ができること	得票数	順位	
					テーマ内	全体
3	魅力的な施設の増加	○憩いの場になる企業を誘致する ○屋内で楽しめる施設を増やす ○マルシェなどのコミュニティを区から提供する	○大きな施設をつくる（企業） ○目玉施設をつくる ○板橋で遊ぶ（施設を訪れる） ○インフルエンサーに発信を頼む ○税金を納める ○いたばし Pay で買い物をする	5	1位	3位
3	魅力的なイベントの増加	○週末に飲食店を ○赤塚公園で週末に定期的なイベントを開催する ○イベントを周知する ○マルシェなどのコミュニティを区から提供する	○区民がイベントに行く ○SNSで発信する ○税金を納める ○いたばし Pay で買い物をする	4	3位	5位
3	板橋区に誇りを持つ	○まちあるきテレビ番組的な楽しみ方を広報する ○若者ウケする人に観光大使になつてもらう（区出身や、ゆかりのある著名人の活用） ○板橋区グルメマップをつくる ○（高齢者が多いのに）23区で最も高齢者の事故が少ない ○安全な道路整備	○まちあるきテレビ番組的な楽しみ方を広報する ○誇りに持っている有名人に宣伝してもらう ○面白いSNSを書ける人に発信してもらう ○税金を納める ○板橋区グルメマップをつくる ○スイーツを買える店をつくる ○いたばし Pay で買い物をする	5	1位	3位

写真「10年後のめざす姿」／その実現に向けた「政策」と「区民ができること」（3班）

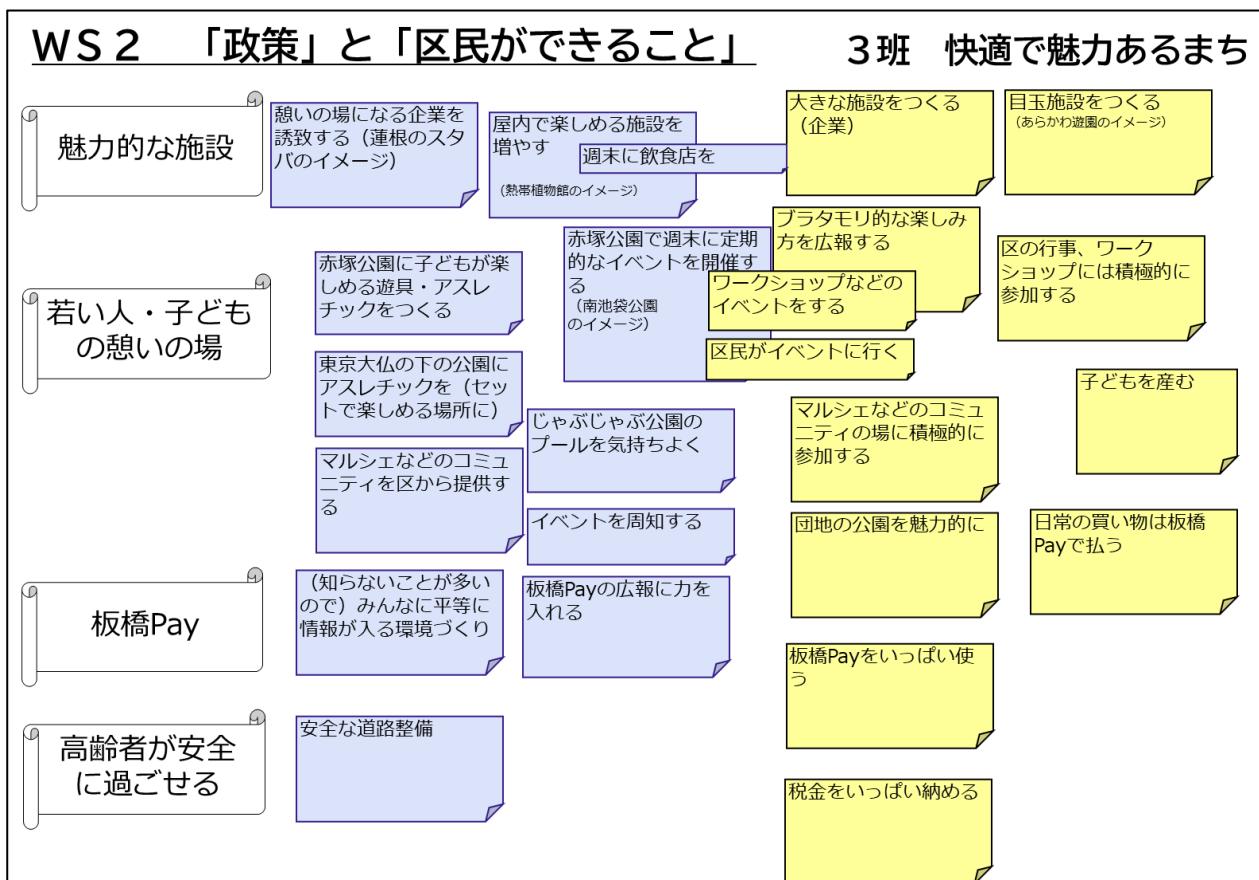
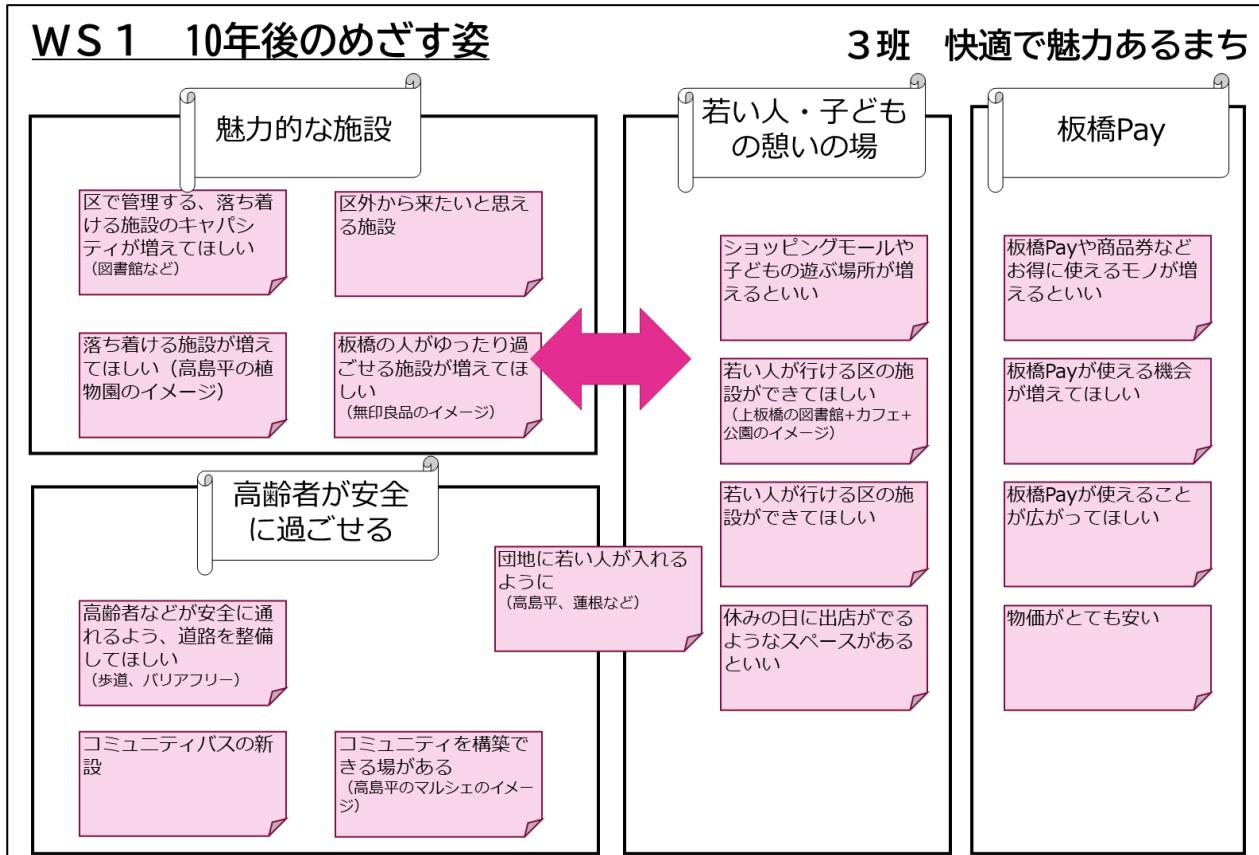


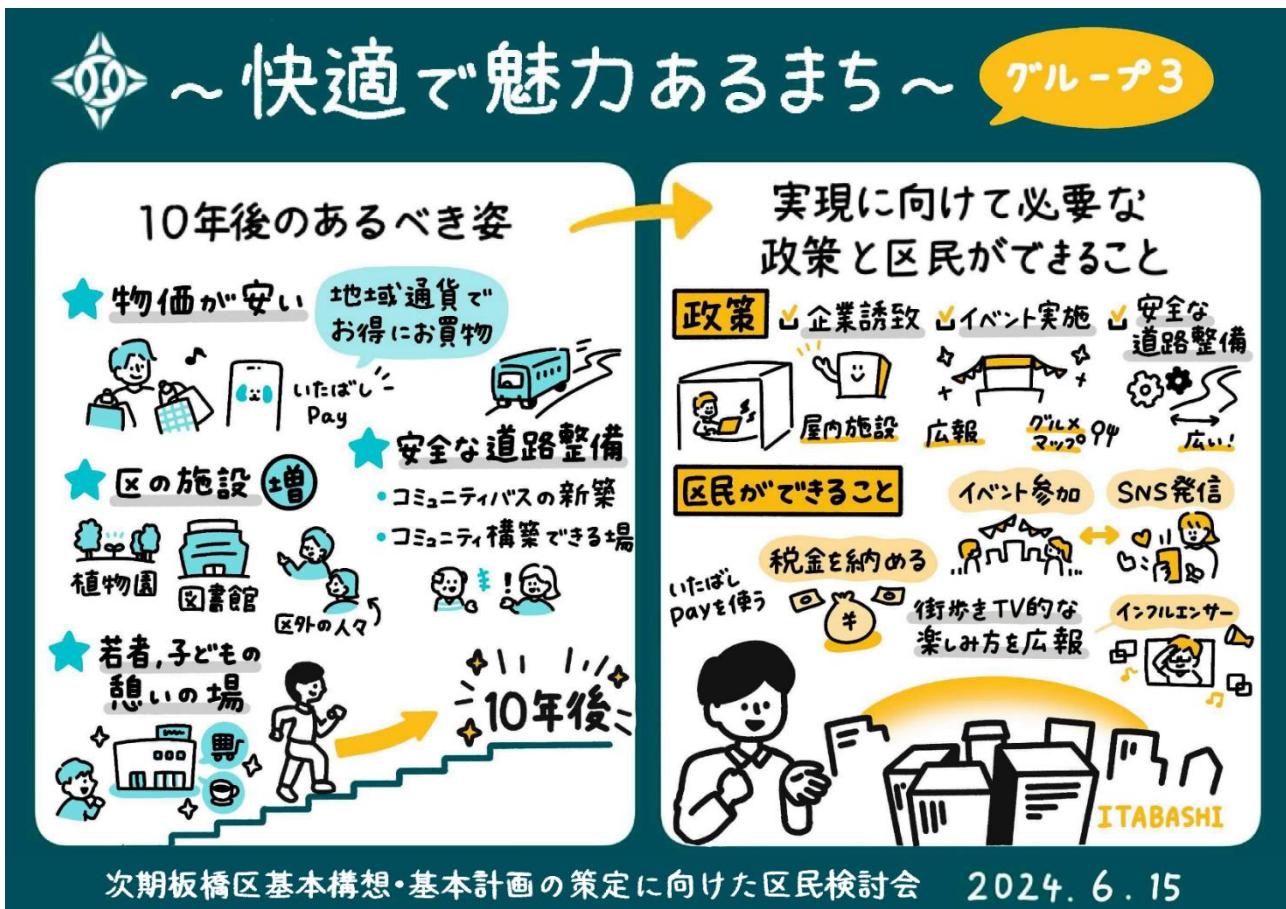
写真　まとめシート（3班）

3 班

テーマ： 快適で魅力あるまち

10年後のめざす姿	実現に向け必要な政策	区民ができること
魅力的な施設の増加	<ul style="list-style-type: none"> 憩いの場になる企業を誘致する 屋内で楽しめる施設を増やす マルシェなどのコミュニティを区から提供する 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 大きな施設をつくる（企業） ✓ 目玉施設をつくる ✓ 板橋で遊ぶ（施設を訪れる） ✓ インフルエンサーに発信を頼む ✓ 税金を納める ✓ 板橋Payで買い物をする
魅力的なイベントの増加	<ul style="list-style-type: none"> 週末に飲食店を 赤塚公園で週末に定期的なイベントを開催する イベントを周知する マルシェなどのコミュニティを区から提供する 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 区民がイベントに行く ✓ SNSで発信する ✓ 税金を納める ✓ 板橋Payで買い物をする
板橋区に誇りを持つ	<ul style="list-style-type: none"> プラタモリ的な楽しみ方を広報する 若者ウケする人に観光大使になつてもらう板橋区グルメマップをつくる（ラーメン、カレーなど） （高齢者が多いのに）23区で最も高齢者の事故が少ない 安全な道路整備 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ プラタモリ的な楽しみ方を広報する ✓ 誇りを持っている有名人に宣伝してもらう ✓ 面白いSNSを書ける人に発信してもらう ✓ 税金を納める ✓ 板橋区グルメマップをつくる（ラーメン、カレーなど） ✓ スイーツを買える店をつくる ✓ 板橋Payで買い物をする

写真 グラフィックレコーディング（3班）



第3章 参加者アンケート結果

1. アンケート概要

区民検討会参加者に対し、事後アンケートを行った。質問項目は、以下のとおり。

今回の検討会に期待していたこと／検討会の満足度／検討会に参加した感想（自由回答）
／区政に対する興味・関心の高まり／その他意見（自由回答）

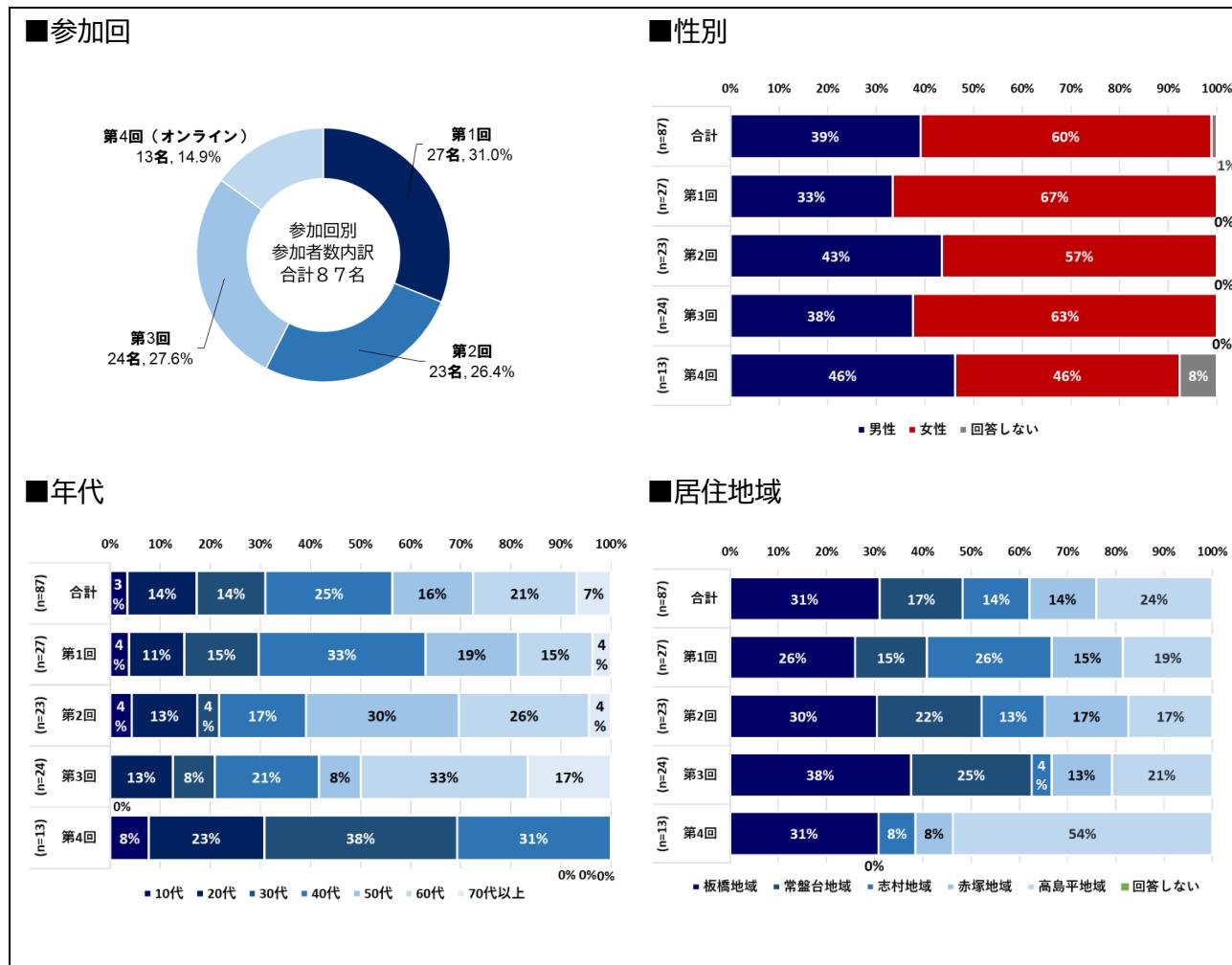
なお、検討会の参加者の属性は以下のとおり。

年代でみると、10代から70代以上まで幅広く参加があったが、オンライン開催であった第4回については、10代から40代までの参加であった。

性別でみると、女性の参加が6割と男性を上回った。

居住地域でみると、人口規模が大きく、かつ開催場所へのアクセスの良い板橋地域からの参加者が最も多かった。

図表 3-1 回収数と回答者属性（参加者数（回収数）87名）（任意回答）



2. アンケート調査結果

(1) 区民検討会への期待と満足度

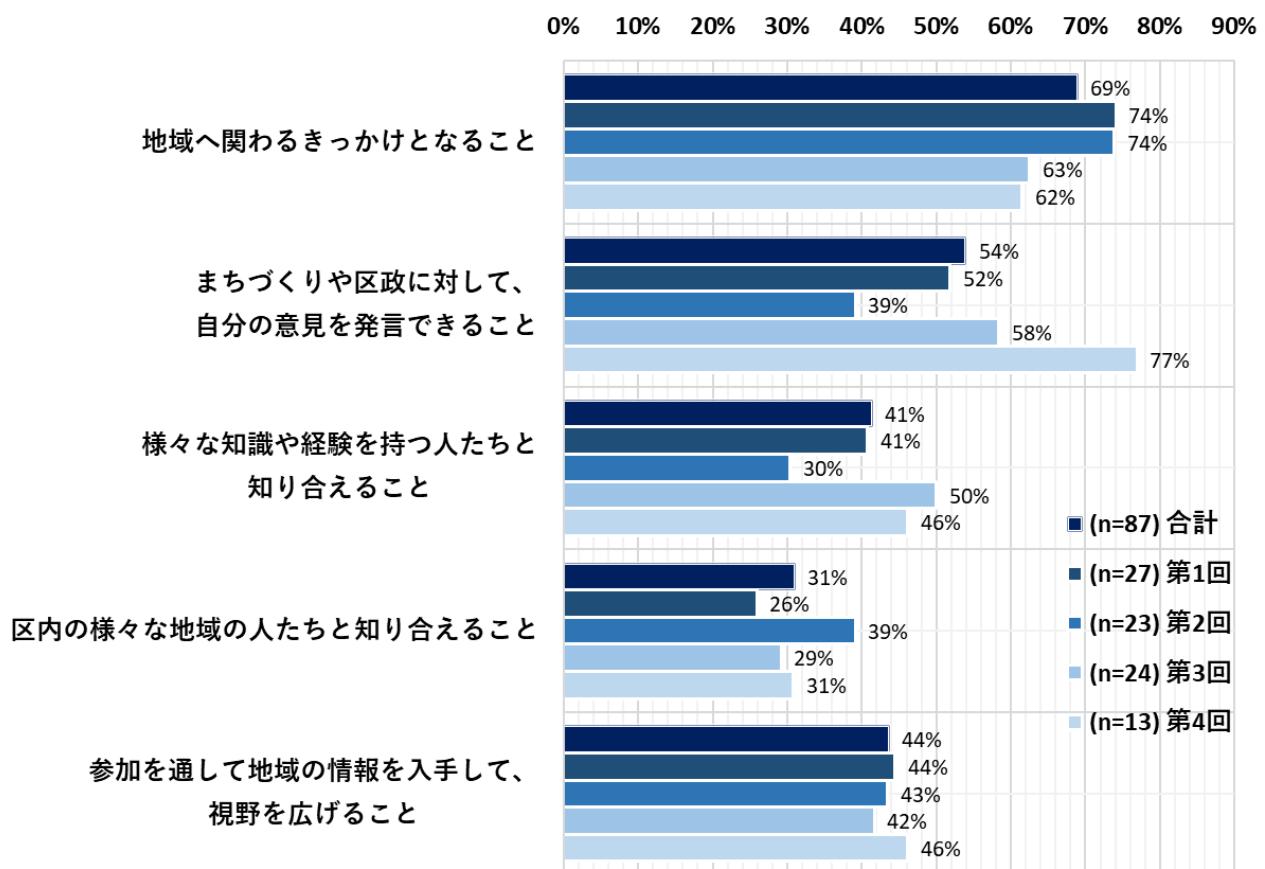
① 区民検討会に期待していたこと

区民検討会に期待していたこととして、「地域へ関わるきっかけとなること」の割合が69%で最も高く、次いで「まちづくりや区政に対して自分の意見を発言できること」が54%であった。

各回別にみると、第1回、第3回は全体と同様であるが、第2回は「参加を通して地域の情報を入手して、視野を広げること」の割合が2番目に高く、第4回は「まちづくりや区政に対して自分の意見を発言できること」の割合が最も高かった。

「地域へ関わるきっかけとなること」の割合は、第4回のオンライン開催に比べ、第1回～第3回の対面開催の参加者の方が高かった。一方で、第4回のオンライン開催では、「まちづくりや区政に対して自分の意見を発言できること」が突出して高かった。

図表 3-2 区民検討会への期待（複数回答可）

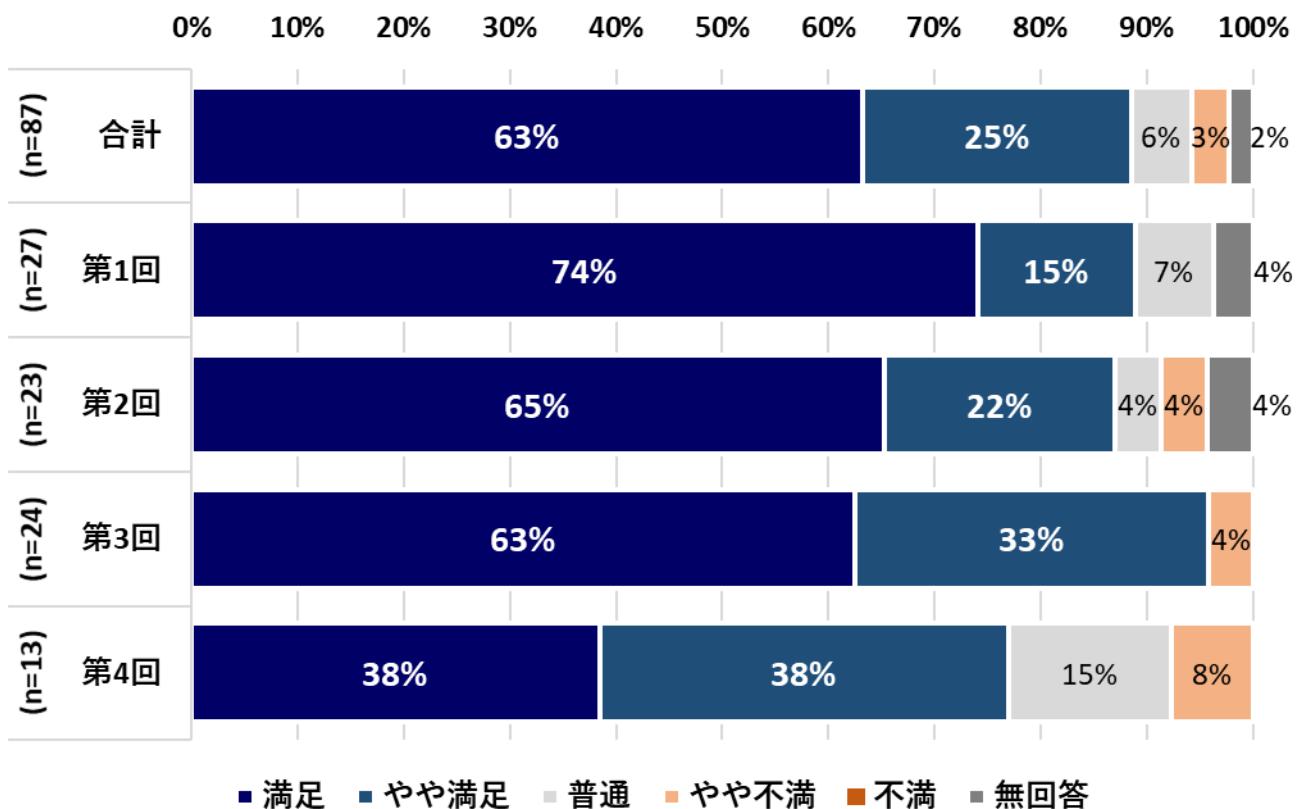


② 区民検討会参加の満足度

区民検討会の満足度は、「満足」が63%、「やや満足」が25%であった。

各回別にみると、「満足」と「やや満足」を合わせた割合は、第3回が96%と最も高かった。対面形式での第1回～第3回までは「満足」と「やや満足」を合わせた割合が87%以上となっているのに対し、オンライン形式での第4回は、76%とやや低い割合となった。

図表 3-3 区民検討会の満足度（単一回答）



③ 区民検討会に参加した感想

各回の感想は、以下のとおり。全体として、「板橋区への熱や愛を感じた」、「楽しかった」、「幅広い年代が参加していてよかった」等のポジティブな意見が多くかった。一方で、時間が足りないことや運営面に関しての課題に関する意見も一部挙げられた。

図表 3-4 区民検討会に参加した感想（自由記述）

回	回答
第1回	<p>●全般的な感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段あまり考えていなかったことが今回参加することで改めて考え知ることができました ・自分たちのテーマもそうだが他のテーマでも色々な気付きやなるほどと思うことがあった。運営面でも議論が煮つまってしまったときサポート頂き助かりました ・立場、年齢を超えて、いろいろな意見、思いにふれられて視野がとても広がりました ・様々な世代や経験をしている方と話し合うことができ、新しい視点に気づけました。 ・板橋区に熱い想いを持っている人が多かったこと ・区民が感じているあたりまえの事が話し合える良い場でした。 ・皆、区をどうにかよくしていきたい気持ちがよく感じられました ・世代や地域の違いで意見が変わるのでみんなで話し合うのは大切と思いました。 ・このような検討会に参加したのが初めてでしたが、とても勉強になりました。ありがとうございました。 ・色々な方がいて色々な考え方があらためて気づきました！ ・交流を持ってそれぞれの課題感に違いに気づいた ・楽しく参加できたことに感謝！ ・区民としての喜びを感じました。 ・区民と行政が一緒に考えるよい機会だと思いました ・とても良かった ・みんなの板橋愛を感じました！！ ・みんな思っていることが同じだなと思いました ・10代、20代から70代まで、とても幅広い方々が参加してとても良かったです ・様々な環境の人から意見を聞けた。 ・気軽に参加してしまいましたが、本気の方がたくさんいらっしゃるなと思いました。 ・区や地域について考えることが出来ました 区の方とのお話を通じて、現状で知らなかつた良い点や、もう一步で良くなる点を気づくことができました。 ・久しぶりに”社会とつながっている！”という感覚を味わえました（当方専業主婦です）。2.5hがあっという間でした。 ・区の施策として、どのような流れで決まっていくかわかった <p>●その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちのテーマもそうだが他のテーマでも色々な気付きやなるほどと思うことがあった。運営面でも議論が煮つまってしまったときサポート頂き助かりました

回	回答
第2回	<p>●全体的な感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分では考えられなかった気づきがありました ・大変勉強になりました。このような機会を設けていただいたことに感謝いたします。 ・分野ごとに様々な意見があり、住んでいる地域や職業によってまったく別な感じ方があると感じた。 ・これから板橋区について、いろいろな意見があることを知ることができてとても良い機会でした ・大変楽しく、また勉強になるワークショップでした。運営もよくオーガナイズされていました。 ・色々な人の意見が聞けた。 ・最初は緊張しましたが、スムーズになれて話せるようになりました。皆さんの意見が聞けてよかったです。 ・板橋にある独自の強みや企業を知ることができた。住みやすい魅力的な街づくりに興味がわいた ・まだまだ板橋区の事を知らなかつたこと。板橋愛が強いと感じた。 ・参加者が多様で自分では気付かなかつたことが多く学べてとても良かった。 ・色々な年代の方と話して、自分含め皆板橋が好きなんだなと思いました。 ・皆さん熱い思いがあってビックリしました。 ・自分の住んでいる地域（赤塚）と他の地域の違いを生の声から感じることができました。 ・思わぬつながりがあつたりしてとても楽しかったです。グラフィッカーさんのまとめもとても素敵でした！！ ・特別に難しいものでなく、面白かった ・板橋区をよくする気持ちを多くの人がある事を感じた。今後もこれらの催しにも参加したいと思った。 ・様々な方とお話ができるよかったです。違うテーマを話し合った内容を共有できてよかったです。 <p>●検討会の時間について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・十分な議論をするのに少し時間が足りなかつたと思います。 ・最初は短いかと思ったが、集中力のもつちょうどよい時間だった ・短い時間のディスカッションは難しかつたけれど、板橋区に長年住まれている方をお話することができてとても刺激的でした！ <p>●その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップの運営は、民間企業へ委託することには驚きました。もっと切実な討論の場となるものと思っていました。 ・発言があまり上手くできませんでした。

回	回答
第3回	<p>●全体的な感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 様々な年代の人が集まることで、年代別の視点で”まちづくり”を考えられたのが良かったです。 ・ 短い時間で次々と意見が挙がることがすごいなと思いました。中々自分の考えをまとめて精一杯やっていても周りについていくのが難しかった。 ・ ワークショップの参加は初めてで不安が多かったのですが、まわりの方々のサポートが手厚く、充実した時間を過ごすことができました。 ・ 若い世代の方々の参加が多かったようで、とてもよかったです。どんどん若い方々の意見を参考にしていってほしいと思いました。 ・ 参加者全員による討論の時間があっても良かった。様々な化学反応が起こったのでは！ ・ いろいろな立場、職業の方と意見交換できた事、楽しかったです。 ・ 特殊な人が参加するのではなく、多様な人が気軽に参加し、政策を決めていけるんだということに希望を持ちました。なんでもやり方ですね。参加することで一気に当事者性が高まるので、本当に色んな人に参加してもらうことがまちを救うと思います。 ・ かなり多くの人が交通の不便を感じているのだと実感できました。 ・ 皆思っていることが似ていたり、共感できることが多かった。楽しく話し合えた。 ・ 参加していただいて大変楽しかったです。 ・ 改めてルールを守る事の大切さを考えさせられた。 ・ グラフィックレコーダーという方を初めて知りました。おもしろかった…。 ・ 皆さまがとてもまじめに考えていることに感動した。 ・ いろんな方の問題提起が聞けて気づきが多くあり、楽しかった。 ・ 皆さん同じような事を考えていたり、又考えもしなかったことに気がついていたり、問題意識をもつていて楽しかったです。 ・ いろんな方の考え方や思いを聞くことができました。 ・ 地域以外の方と交流ができる良かった。いろいろな意見を聞けて良かったです。 ・ 検討テーマは違っていても、発表内容を聞いていると繋がっている部分も多く、めざしたいところは案外近いのかなと思いました。 ・ 皆さん良く板橋の事を考えていると嬉しくなりました。 <p>●検討会の時間について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 楽しかったので時間が足りなく感じた。 <p>●運営面での課題・改善等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事前に参加内容の説明があればよかったです。 ・ 誘導的になりすぎないようにしたのかな？という感じはあったのですが、質問（やること）がオープンすぎて少しわかりづらいことがありました。 <p>●その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 30～50年後のプランを語りたかった。10年後では殆ど変化できない。 ・ まとめる過程で平凡になり具体的な事を話せなかった。

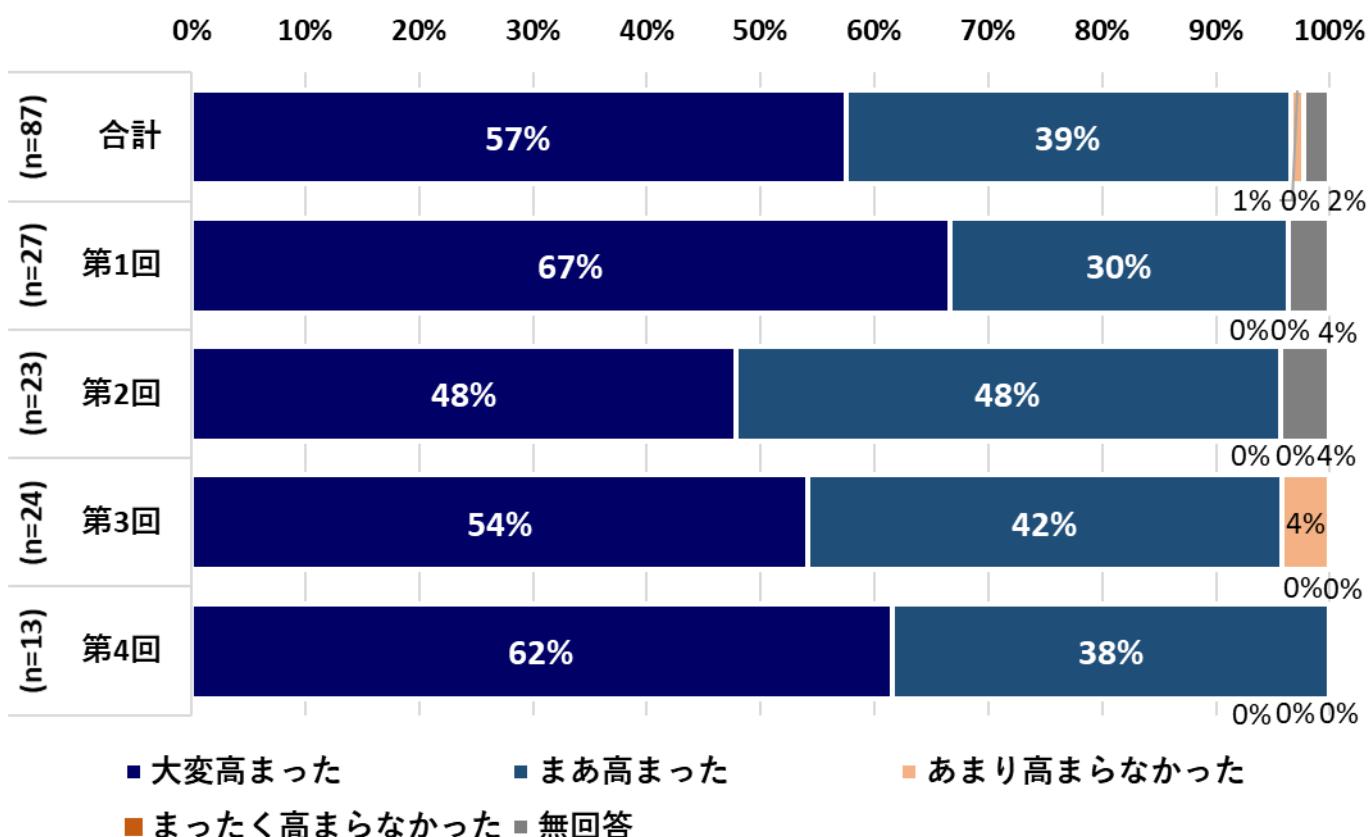
回	回答
第4回 (オンライン)	<p>●全体的な感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 板橋 Pay のお得な使い方などを知るいい機会になった。 ・ 区の居住歴が長い方と議論を重ねる中で、交通や防災の情報で情報を得ることができてよかったです。 ・ 他の区民のみなさんの意見を聞いてよかったです。 ・ 折角の意見なので是非生かして貰えると良いです。 ・ 進行役は大変でした ・ zoom での検討会は初めてでした ・ 短い時間の中での議論で難しい部分があったが、話をまとめる中で色々な意見が聞けてとても良かった。ただ、もう少し皆さんへの思いを汲みとれる場があると良かったと感じました。 ・ グラレコは初めての経験でしたが、すごい分かりやすくてよかったです。 ・ 一言に安全と言っても色々な捉え方があって、興味深く、有意義な時間を過ごすことが出来ました。 ・ 自分だけではなく他の方も同じ要望を持っていることが知れたり、別の意見が聞けて大変勉強になりました。また、グラレコでのまとめもわかりやすく、他の班の内容も理解できてよかったです。 ・ <p>●運営面での課題・改善等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ zoom などに不慣れな主婦なので大変緊張いたしました。司会進行に抜擢されて、スムーズに進行できず、自分のせいで活発な話し合い場にできず、参加された方に申し訳なかったです。色々勉強になりました。 ・ ブレイクアウトルームでの事務局の方の進行が雑、丸投げ感あってちょっとどうかなと思いました。 ・ 入室の際の注意事項（名前変更してください、現在音声とカメラ確認します）くらいは、資料を作成して画面共有しっぱなしにしておき、入ってきてすぐに見れると良かったと思います。 ・ 区長からの挨拶が、完全に読み上げだったのが残念でした。 ・ ブレークアウトセッションのファシリテーターは、外部のコンサルの方に最初から同じ方がやつたほうがよい

(2) 区政に対する興味・関心の高まり

区民検討会に参加し、区政に対する興味・関心が「大変高まった」の割合は59%、「まあ高まった」の割合は40%となり、99%が高まったと回答した。

各回別にみると、第4回は「大変高まった」「まあ高まった」の割合が100%となっている。

図表 3-5 区政に対する興味・関心の高まり（単一回答）



(3) その他

その他、区民検討会中に発言しきれなかったこと、会議運営に対するご意見等は、以下のとおり。

図表 3-6 その他区民検討会全般への意見等（自由記述）

回	回答
第1回	<p>●追加意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分目線でなくいろいろの世代の方と話せたので、また今後HPなどでもっと知りたいです。発達障がいがテーマが出ていると良かったと思います。板橋区には情緒の固定級がないのでつくってもらえるといいと思っています。 ・働く女性（子どもがいるワーキングママ、子どもをもたないキャリア女性等）の垣根をなくすことにもっとふみこみたかったです ・歯科検診、歯と全身の健康について、健康寿命の延伸のためにもっと知ってほしいなと思いました ・子どもの未来についてICTを活用した政策をもっと話したい ・蓮根図書館をキレイにしてほしい。周辺地域に比べて弱い教育について、何かしらの魅力をつくれほしい。 ・情報が一目でわかるアプリ、期待しています！ ・紙オンリーの申請などのweb申請化をぜひお願いしたいです！地域おこしイベントもぜひたくさん開催下さい！板橋cityマラソンなど！ <p>●その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とても良かった ・今後も区政に積極的に関わりたく思います。ご連絡いただければぜひお手伝いさせていただきます。 ・充実した時間がもてて良かったです。勉強になりました。ありがとうございました。
第2回	<p>●追加意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部活動の地域移行について、指導者の報酬、選考など区で行う必要があるのでは？ ・時間が足りなくて意見として出せなかったのですが、障がい児・者の理解促進、支援についてもさらにサポートいただきたくよろしくお願いたします。 ・学校の授業に柔道が取り入れられていますが、ぜひ空手をより多く取り入れてください。空手なら体育着のままできます。 ・障がい者も高齢者と外国籍の方もすべての人が笑顔でいられる板橋になってほしいです ・区民と行政、企業との連携を密にする必要があると思います。 ・ブランド力を高めて魅力ある街づくりに貢献していきたい ・素敵な施設をお願いします <p>●その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10年後とても大切な貴重な意見を聞けたこと ・参加してよかったです。ありがとうございました。 ・板橋を良くしたい人々が集ったのでとても良い機会であった。今後もワークショップを開いていただきたい。 ・ネームカードに住んでいる場所も書いてほしい ・充分に意見発信が出来た。 ・テーマが”心おどるスポーツ・文化”が少し難しく感じました。

回	回答
第 3 回	<p>●追加意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外国人の受入についての意見が少なかったように感じられた。2030年、6000万人の訪日客が来ることを前提に準備が必要なのでは？ ・ 板橋は水害も考えなければならないので、災害時の区民を救う対策をぜひ広報してほしい。この区に住んでいて良かったと思える区政を望む。 ・ 区の設備を近代化してほしい。スポーツセンターとか。 ・ 高齢者の健康維持を希望します。 ・ 保守的なイメージが強い板橋ですが、価値が上がるよう政策を考えて欲しい。 ・ 都市計画道路は、いつまでたっても出来ない理由が知りたい。 <p>●その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 区民検討会で同世代が1人も居なかつたため、もっと20~30代の意見を聞ける機会もあれば良いかなと思いました。 ・ 自分の発言が少なかった。周りについていくのに必死だったので、次はもっと自分の力をだすことができればいいなと思いました。 ・ 話し合いの中での意見として、みんな板橋区に満足していることが分かって良かった。 ・ 事前にリサーチしておくこと、整理しておくこと、少しでも提示があれば、もう少し有効に発言できたかなと思います。楽しかったです。ありがとうございました。 ・ 最後、説明時間が足りなかった。 ・ 区民に意見を言わせた、ガス抜きさせたと思わせない継続的な「進行」を発信してほしい。次回あるならば、語る範囲と条件をもう少し具体化してほしい。

回	回答
第4回 (オンライン)	<p>●追加意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 老若男女、安心して暮らせるまちにしたいです。 板橋区が活気づいていくためには、子どもの人口が増えることが必須だと考えています。教育費用の負担が大きすぎる所以、経済面でのサポートを強く望んでいます。 ・ 討論会にてお伝えした通り、政策実現には税収が欠かせません。他の東京都の区に競り勝つためには、所得の高い方に住みたいと思ってもらえるような施策が重要と考えます。板橋区に限らず、現行の子育て支援策は、所得の高い家庭が、経済的に余裕があるとしても2人目、3人目の子どもを産もうと思えるような施策になってしまっています。他の地域と逆行するかもしれません、敢えて、高所得者層の保育料を他の世帯と一律にするなど、高所得者層が、板橋区に移りたくなるインセンティブを与えることで、将来的な税収も確保しつつ、人口増加に繋げられるのではないかと存じます。是非前向きなご検討をお願いいたします。 ・ 夏場に子ども達が安心して遊べる場所の提供は、是非対応の検討をいただきたいです。 ・ 保育園での防災訓練引き渡し訓練の際に、保護者へのアンケートが配られます。保育園にお迎えにくる途中、もしくは自宅に戻る途中の道で危なそうな箇所はありますか?というものです。保育園や幼稚園、小学校等と連携し、そういうアングルを収集・使用することで、板橋区のどこでどんな危ないことが起きそうか発見出来ると思います。毎度アンケート書いているものの、全然なにも変わらないのが現状です。また、せっかく景観に配慮した舗装になっていたりしても、インフラ整備の舗装復旧で結局一部アスファルトになっている。維持管理出来ないのであれば最初からインターロッキングとかにしないでほしい。見た目もひどいですが、舗装復旧が雑すぎて危険だなと思う箇所がたくさんあります。 ・ 冊子でなくても良いので、防災ブック「東京防災」や「東京暮らし防災」のような、地域特化版の情報がほしいなと思っております ・ 中央図書館のように各図書館もリニューアルしてほしい ・ 助成金やサービス、支援など区の情報をもっとカジュアルに知れる機会がほしい(SNS発信など頻繁に) <p>●その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 運営の皆様の円滑な運営ありがとうございました。